

2024. 4月▶6月出発 世界各地へ11コース



ブルガリア「バラ祭り」(イメージ)

2024年 シリーズ 第1弾

福岡空港発着の ユニークな旅

2024春夏版
保存版
西日本

新ツアー 続々登場!!

福岡空港から添乗員が同行
国際線・関西空港発着

ワールド航空サービス 九州支店

福岡発オリジナル観光 ～朝のぶらぶら散歩～

ツアー中、ご希望の方は添乗員が朝のぶらぶら散歩にご案内いたします。朝食前の時間帯に町に出かけることで、観光中には出会えない町の日常や素顔を楽しむことができます。朝市や開門したばかりの教会、観光客のいない観光名所など、その町、その日にしか見られない景色があるでしょう。連泊が多い弊社のツアーならではの、そして福岡発のツアーだけのオリジナル観光です。



一人が少ない旧市街では
建物の細部まで
じっくり楽しめます(チェスター)

運河沿いに建つ立地を生かして
散歩にご案内(アムステルダム)↓



↓↓↓日程表中これが目印です。↓↓↓

「ご希望の方は、 街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩」にご案内します。」

「心に残る感動の旅を」ワールド航空サービスは、旅の安心を最優先します。

連泊中心のゆとりある日程です
これまで弊社ツアーはゆとりある日程を心がけてきましたが、現地での突発的な問題発生や、万が一の事態にも対応できるように連泊主体のさらにゆとりある日程を設定しております。

イヤホンガイド利用でソーシャルディスタンスを確保
観光の際にはイヤホンガイドシステムを利用し、お客様、添乗員、ガイド間の密状態を避けます。

バス座席は1名様あたり、2席以上をご用意
バスの乗車率を50%以下に。1名様につき2席以上の席をご利用いただく等、十分な間隔を空けてご旅行いただけます(一部地域を除きます)。

必ず「海外旅行保険」へご加入ください。
現地で新型コロナウイルスに罹患し、延泊などが必要になった場合、当社取扱いの海外旅行保険でご本人の宿泊費用や日本帰国のための航空券代が補償されます。また国によっては加入が義務づけられているところもあります。

●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

- 旅行契約の成立
旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。
- 旅行代金のお支払い
旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。
- お支払い対象旅行代金
「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。
- 旅行代金に含まれるもの
(1)パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。
① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
④ 食事の料金(機内食は除く。)及び税・サービス料金
⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金
⑧ 団体行動時の必要な心付け
⑨ 旅行日程中の海外の空港税、通関税、同空港利用料
⑩ その他パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したものの
(2)前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。
- 旅行代金に含まれないもの
上記以外に旅行代金に含まれません。その一部を例示します。
(1)超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
(2)個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
(3)渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
(4)お1人部屋を使用される場合の1室1名利用追加代金
(5)日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
(6)港湾利用料、政府関連諸税等
(7)燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)
- お部屋について

- (1)部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め決めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。
- (2)可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光
船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について
座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について
当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

- 日程表中のマークについて
■観光について：●=入場観光 ○=下車観光 ㊦=ユネスコ世界遺産
■お食事：■=朝食 ㊦=昼食 □=夕食 ㊦=機内食 □=食事なし
㊦=軽食(通常よりもお体にやさしい軽めの食事です)
■乗り物：✈=航空機 ㊦=バス ㊦=列車 ㊦=自動車 ㊦=船 ㊦=ロープウェイ
- 本パンフレットの掲載写真と地図について
パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを鑑んでいただけるよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、およその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを鑑んでいただくためのものです。
- 旅行契約の解除・払戻しについて
旅行契約が成立した後に以下の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約(資切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に資切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によります。

<表1> 日本出発時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までに解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金が30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までに解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金が25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

- (注1)旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でも申込時に必ずご確認ください。
- (注2)「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。
- (注3)<表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集広告又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準
ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2023年11月1日現在の運賃・料金を基準としております。

- **東京支店** TEL: 03-3501-4111
東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリンビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩
- **大阪支店** TEL: 06-6343-0111
大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 信濃 貴宣
- **名古屋支店** TEL: 052-252-2110
名古屋市中区栄3-14-7 RICCオ米8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範明
- **九州支店** TEL: 092-473-0111
福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多信成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子
- **札幌支店** TEL: 011-232-9111
札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智
- **藤沢支店** TEL: 0466-27-0111
神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンパビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業201号

2024年は合唱の祭典100周年

福岡発 4年に一度の合唱の祭典も楽しむ バルト三国周遊の旅 9日間



様々な衣装を着た人々が集まります (2018年添乗員撮影)

ここにご注目。旅のポイント

- ① 記念すべき100周年を迎える、ヴィリニユスの合唱の祭典も楽しみます。
- ② バルト三国のそれぞれの首都に連泊して旧市街の散策を楽しみます。
- ③ エストニアのリゾート地パルヌでは歴史あるレストランで昼食をご用意しました。

ツアー担当者より



フィナーレが近づくにつれ盛り上がりは最高潮に(2018年添乗員撮影)

6~7月、バルト三国は短い夏の到来と同時に観光のベストシーズンを迎えます。この時期の平均気温は13~25度と同時期の日本に比べ過ごしやすのが特徴です。そんな好適シーズンに訪れるバルト三国の首都ではそれぞれ2

連泊。いずれの旧市街も程よい大きさで、歩くことで街の魅力を感じることができます。今回は旧市街から歩いて楽しめるホテルをご用意しました。日の長い夏のバルト三国は夜は22時頃まで明るいので、ぜひ夕食後も気ままに街歩きをお楽しみください。当社のベストセラーの旅に4年に一度のリトアニアの「合唱の祭典」も日程を合わせました。2024年はリトアニアの合唱の祭典が記念すべき100周年を迎える特別な回でもあります。ぜひこの機会にバルト三国を訪れてみてはいかがでしょうか。



九州支店 熊谷里佳子

2024年は「合唱の祭典」100周年！ 記念すべき年に訪れます

リトアニアでは4年に一度、ラトビアとエストニアでは5年に一度開催される「合唱の祭典」。2003年にバルト三国の祭典は世界無形文化遺産に登録されました。祭典は単なる「音楽祭」ではなく、歌を通して人々がひとつになり独立の喜びを祝うという、国々の歴史に思いを馳せながらご覧いただけます。合唱の祭典は1週間

姿を見かけることができます。普段は味わえない高揚した街の雰囲気を楽しめるのもこの時期ならではの醍醐味です。リトアニアで最初に開催されたのは第2の都市カウナスで1924年のこと。ちょうど2024年は初開催から100周年を迎えます。この一生に一度しかない100周年の記念すべき年に訪れてみませんか？



会場の熱気が伝わります(2018年添乗員撮影)



祭典の期間中は町中も賑わいます(2018年添乗員撮影)

バルト三国の各都市で連泊し、3カ国の違いをお楽しみください

バルト三国とひとまとめにされがちですが、訪ねてみると歴史、文化、民族とそれぞれ趣が異なります。その違いを感じていただけるよう、3カ国の首都にそれぞれ2連泊する日程にしています。3カ国とも首都の旧市街が世界遺産に登録されて

いて、見どころも豊富ですが、旧市街はコンパクトな大きさのため1日あればゆっくりお楽しみいただくことができます。自由行動の時間も設けていますので、そぞろ歩きをお楽しみください。

エストニア：タリン「城壁に囲まれた絵になる旧市街」

13世紀から15世紀にかけてハンザ同盟都市として栄えたタリン。世界遺産のタリン歴史地区(旧市街)は当時の古い佇まいを残しており、歩いて楽しむのに程よい大きさです。丘の上にある山の手地区から旧市街を

眺めた後は、下町地区の散策を楽しみます。建物や小路はどこを撮っても絵になり、写真がお好きな方にもぴったりです。観光客が少ない時間帯の散歩は宿泊者の特権です。



旧市街は気ままに歩いて楽しんでください

ラトビア：リガ「アールヌーボーとゴシックの町並み」

バルトのパリと呼ばれるリガは旧市街にはドイツの影響を受けたゴシック様式の重厚な建物が立ち並びます。一方、新市街には19世紀末に建てられたアールヌーボー様式の建築を見ることもできます。ヨーロッパでも有数のこれらの建築群を眺めながら、ゆっくりと散策を楽しみます。



リガは一つ一つの建物が興味深い

リトアニア：ヴィリニユス「バロック様式の美しい町並み」

バルト三国の中でもドイツや北欧の影響を受けなかったヴィリニユスは、タリンやリガとは異なり、緩やかな曲線を描いたバロック様式の町並みが特徴です。旧市街としてはヨーロッパ最大を誇り、迷路のように入り組んだ町にはバロック様式の建造物が多く残されています。



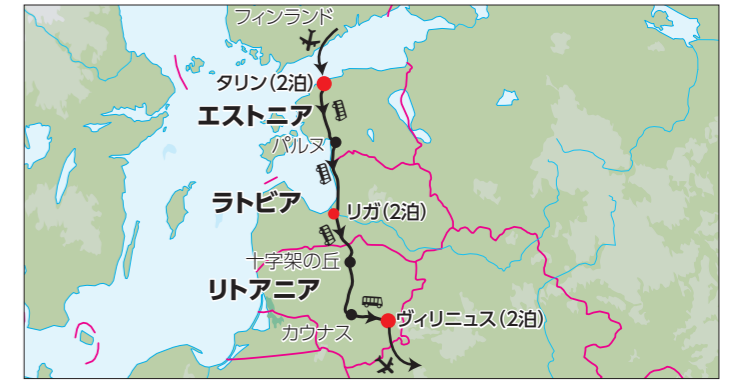
ヴィリニユスの中心地、ヴィリニユス大聖堂へ続く大通り

エストニア屈指のリゾート地、パルヌでは歴史あるレストランでランチを

18世紀、エストニアを征服したロシアの富豪たちがパルヌの地にこぞって別荘を建てました。それを改装した高級レストランがアメンデ・ヴィラです。建物の外には庭園が広がり、内装もクラシックな調度品で統一され、ゆったりとした時間が流れます。



静かなリゾート地に建つアメンデ・ヴィラ



利用予定航空会社：フィンランド航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、ピーチ航空 ツアーコード：UB029F

集合・日数・出発日	旅行代金	
【福岡空港集合・9日間】 6月30日(日)	エコノミークラス利用 ¥568,000	ビジネスクラス利用 ¥1,088,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加料金¥100,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間のみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥76,000・11月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	福岡空港17:55発 → 関西空港19:05着 関西空港22:25発 →	午後、福岡空港より国内線にて関西空港へ。夜、関西空港より航空機にてヨーロッパ主要都市へ。	(機中泊) □□機
2	ヨーロッパ主要都市 05:30発 10:05発 → タリン10:35着	着後、航空機を乗り換えタリンへ。着後、 旧タリンの旧市街へ 。昼食後、 アレクサンドル・ネフスキー聖堂 、 大聖堂 、 旧市庁舎 、 ブラックヘッドのギルド などをご案内します。【2連泊】(タリン泊) 機中泊	
3	タリン	ご希望の方は、 旧市街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩 にご案内します。終日、自由行動。ご希望の方は 実費にて添乗員が町の散策にご案内します 。	(タリン泊) 朝□夕
4	タリン09:00発 → パルヌ → リガ17:00着	午前、 エストニア屈指のリゾート、パルヌへ 。昼食は、 高級レストラン「アメンデ・ヴィラ」 にてご用意しました。午後、 ラトヴィアのリガへ 向かいます。【2連泊】(リガ泊) 朝昼夕	
5	リガ	午前、 旧リガの旧市街散策へ 。「三兄弟」の中世の家々や リガ大聖堂 、 聖ヨハネ教会 、 聖ペトロ教会 などへご案内します。午後、自由行動。散策などをお楽しみください。(リガ泊) 朝□夕	
6	リガ → 十字架の丘 → カウナス → ヴィリニユス	午前、 十字架の丘 に立ち寄ります。その後、リトアニアの第二の都市 カウナスへ 。杉原千恵子ゆかりの 旧日本領事館 、旧市街へご案内します。その後、 ヴィリニユス へ向かいます。【2連泊】(ヴィリニユス泊) 朝昼夕	
7	ヴィリニユス	午前、 旧ヴィリニユスの市内観光へ 。 聖ペテロ・聖パウロ教会 、 ゲティミナス塔 、 大聖堂 、 聖アンナ教会 などへご案内します。午後、自由行動。夕刻、 4年に一度の「合唱の祭典」 にご案内します。(ヴィリニユス泊) 朝昼□	
8	ヴィリニユス13:30発 → ヨーロッパ主要都市 15:20着 17:45発 →	出発まで、ごゆっくりお過ごしください。午前、航空機にてヨーロッパ主要都市へ。着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。(機中泊) 朝□機	
9	関西空港12:35着 関西空港15:40発 → 福岡空港17:00着	午後、関西空港に到着。午後、関西空港より航空機にて福岡空港へ。福岡空港に到着後、解散。	機□□

※日程表の時刻はフィンランド航空の関西空港発着便を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。
※日程表の福岡空港~関西空港の国内線の時刻はピーチ航空の2023年12月1日現在のスケジュールに基づいて作成しております。今後スケジュールの変更が成された場合は、別途確定書面にのご案内いたします。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食6回、昼食4回、夕食5回 ■添乗員：福岡空港ご出発時から福岡空港ご到着時まで同行します。 ■パスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上 ■パスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

ご宿泊ホテル

■タリン：テレグラフ・ホテル ★★★★★



←テレグラフ・ホテル
旧市街の中心、ラエコヤ広場までわずか3分の好立地です。

■リガ：ラディソン・ブリュ・エリザベータ ★★★★★

■ヴィリニユス：ホテル・ノボテル・ヴィリニユス・センター ★★★★★

どちらも散策に適した中心部のホテルを確保しておりますため、お部屋が若干手狭になります。

※バス付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。
※星の数は、ラトヴィア政府観光省、エストニア政府観光省およびリトアニアホテル協会に基づきます。

裏表紙の「ワールド航空サービス 海外旅行「安心」への取り組み」もご覧ください。



民族衣装を纏った少女たちを記念撮影（添乗員撮影・イメージ）、見よう見まねで摘まれたバラの籠を持つ少女（添乗員撮影・右イメージ）

ヨーロッパの原風景に出会える初夏の風物詩 福岡発 バラ祭りも楽しむ ルーマニアとブルガリアの旅 12日間

ここにご注目。旅のポイント

- ① 心温まるカルロヴォ村で開催されるバラ祭りを楽しみます。
- ② ドラキュラの舞台や独特な要塞教会を訪問。素朴ながらも多彩な魅力を持つルーマニアを中世の面影を留めるブラショフに連泊して楽しめます。
- ③ 古都ペリコ・タルノボやプロブディフに加え、個性的な村々など、多岐に及ぶブルガリアの魅力に迫ります。

ツアー担当者より

ヨーロッパの原風景ともいべき素朴さが残る2カ国、ルーマニアとブルガリアを巡ります。まずは何と言ってもブルガリアのカルロヴォ村にてお楽しみいただくバラ祭り。世界に2万種存在すると言われるバラの中でも特に香りが良く、「バラの女王」とも称されるダマスク・ローズの産地カルロヴォ村にて、花摘みを終えた収穫祭に沸く地元の方々の笑顔に触れていただけます。そして、ルーマニアとブルガリアの両国が持ち合わせる魅力をつぶさに見学します。ルーマニアでは、要塞も兼ねた教会の中から最も保存の良いプレジュメールへご案内。また、ドラキュラのモデルとなったヴラド・ツェペシュゆかりの場所を巡ります。一方、ブルガリアでは、ペリコ・タルノボやプロブディフといった古都に加え、オスマン帝国の面影を残すアルバナシ村や、ブルガリアで初めて美術館都市を宣言したコプリフシュティツァ村など、個性的な村々をご紹介します。そして、旅の締め括りとしてブルガリアが誇る世界遺産「リラの僧院」を見学します。山脈の奥深くにひっそりと佇むブルガリア正教の総本山ともいべき僧院は、訪問するだけで厳かな雰囲気にも包まれます。



九州支店 光武千穂

「バラの女王」ダマスク・ローズの産地 カルロヴォ村にてバラ祭りをじっくり楽しむ

ブルガリアの1年の暦の中で最も賑わうと言っても過言ではない「バラ祭り」。世界中から観光客が集いますが、地元の方にとっても待ちに待ったイベントで、花摘みを終えた人々が民族衣装に身を包み、踊りや歌を繰り広げるほか、その年に選ばれた「バラの女王」が登場するなど、バラの香りと地元の方々の喜びに満ち溢れた笑顔が訪問者を歓迎してくれます。最も有名なバラ祭りはカザンラクにて開催されるものですが、こちらはブルガリアでも最大級のもので、多くの人々で賑わいます。しかし、当社では「祭りはただ見るだけでなく地元の人々と触れ合っ

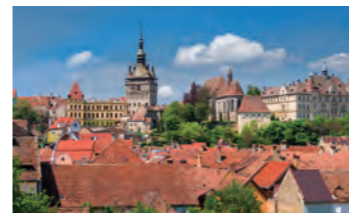


村人総出の「地元のお祭り」です(イメージ)

トランシルバニア地方の個性的な町や見どころを巡ります

カルパチア山脈に囲まれたトランシルバニア地方には、ドイツ人が入植していたこともあり、その町並みは他の東欧の町々とは大きく異なります。ブラショフを拠点にまずは世界遺産のプレジュメールの要塞教会へ。そして中世の趣がそ

のままに残るドラキュラのモデルとなったヴラド・ツェペシュの聖地、世界遺産の街シギジョアラも訪ねます。町のシンボルでもある時計塔は町がギルドによって自治都市になったことを記念して建てられた歴史を感じる建物です。



オレンジ色の三角屋根が可愛いシギジョアラの町並み



プレジュメールの要塞教会(空撮・イメージ)

古都ペリコ・タルノボの職人街とオスマン帝国時代の面影残るアルバナシ村も訪問

ペリコ・タルノボは12～14世紀に「第二次ブルガリア帝国」の都が置かれた街であり、当時の王宮や城壁がツアラベツの丘に残されています。旧市街の中心には数百年続く職人街チャルシュがあり、いまでも小さな工房で陶器や金属細工、そしてお菓子作りなどが行

われています。また、ペリコ・タルノボ滞在中には、近郊のオスマン帝国時代の家並みが数多く残るアルバナシ村を訪ねます。かつての豪族が暮らした旧家の一部が公開されており、イコンと壁画で埋め尽くされたキリスト教会などの見どころも多い村です。



かつてのブルガリアの首都ペリコ・タルノボ



オスマン帝国の面影残るアルバナシ村

コプリフシュティツァ

「ヨーロッパの美しい村30選」にも選ばれたこの村は、ブルガリアで初の美術館都市を宣言した場所としても知られます。19世紀の豪商の家が保存されており、どこか懐かしい村の雰囲気は旅人を魅了しています。



美術館都市 コプリフシュティツァ

ご宿泊ホテル

ソフィアを代表する高級ホテルに宿泊

【ソフィア・バルカン・パレス】★★★★★(8,9日目に宿泊)

ソフィアを代表する高級ホテルのひとつ。ホテルはブルガリアの大統領府に隣接する建物で、街の中心にあるスヴェタ・ネデリヤ広場に面して建つ、散策や観光にも便利な立地です。口の字型の建物の中庭には、古代ローマ帝国時代にまでその歴史を遡る聖オルギ教会やローマ時代の遺構も残っています。ホテルの館内は、歴史を感じる重厚な雰囲気とモダンな設備を併せ持ち、快適にお過ごしいただけます。ソフィアでは、半日自由行動も設けましたので、観光やホテルでの滞在をお楽しみください。(シャワーのみの客室となります)



ソフィアの街の中心部に建つホテル



重厚な雰囲気のホテル・エントランス

- ブラショフ：ホテル・アロ・パレス ★★★★★
- ペリコ・タルノボ：メリディアン・ボルヤルスキ ★★★★★
- ヒサル：ホテル・ヒサルヤ ★★★★★
- ※シャワーのみのお部屋となります。
- 関西空港近郊：関西エアポートワシントンホテルまたはアストンプラザ関西空港

※バスツアー付客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。※星は各国観光局の基準に基づきます。未取得、又は申請中のホテルに記載はございません。



利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、ピーチ航空 ツアーコード：EC037F

集合・日数・出発日	旅行代金	
【福岡空港集合・12日間】 5月18日(土)	エコノミークラス利用 ¥613,000	ビジネスクラス利用 ¥1,133,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥85,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：(全区間適用)【関西空港～イスタンブール～ブカレスト、ソフィア～イスタンブール～関西空港】		
燃油サーチャージ別途目安：¥70,300・10月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	福岡空港13:55発→ 関西空港15:05着 関西空港21:50発→	午後、福岡空港より国内線にて関西空港へ。夜、航空機にて中東主要都市へ。	(機中泊) □□機
2	中東主要都市 05:00着 07:00発→ ブカレスト08:15着 ブカレスト ブラショフ18:00着	着後、航空機を乗り換えブカレストへ。ブカレストで○国民の館を車窓見学した後、ドラキュラ城のモデル街●ブラショフへ。夕刻、ブラショフのホテルに到着。	【2連泊】(ブラショフ泊) 朝昼夕
3	ブラショフ (プレジュメール) (シギジョアラ)	午前、■プレジュメールの要塞教会へ。その後、ドラキュラのモデルとなったヴラド・ツェペシュの生地、■シギジョアラの観光。○時計塔、○丘上の教会などへご案内します。昼食は「ドラキュラの生家」にて、ドラキュラに因んだ名物メニューをお召し上がりください。	(ブラショフ泊) 朝昼夕
4	ブラショフ08:00発→ シナイヤ ペリコ・タルノボ17:30着	午前、バスにてシナイヤへ。●ペレシユ城や●シナイヤ僧院を訪ねます。その後、国境であるドナウ河を渡りブルガリアへ入国、ペリコ・タルノボへ。	【2連泊】(ペリコ・タルノボ泊) 朝昼夕
5	ペリコ・タルノボ (アルバナシ村)	午前、古都ペリコ・タルノボの観光。ツアラベツの丘からの眺めを楽しんだ後、旧市街の職人通りの散策。午後、古くからの民家が数多く残るアルバナシ村も訪ねます。教会でのミニコンサートもご用意しました。	(ペリコ・タルノボ泊) 朝昼夕
6	ペリコ・タルノボ 08:00発→ プロブディフ ヒサル19:00着	午前、バスにて古い歴史を持つプロブディフへ。昼食後、旧市街の散策、●古代ローマの円形劇場、●民俗博物館を見学。その後、●パチゴヴォ修道院へ。ブルガリアではリラの僧院と双壁を成す美しい僧院として知られます。夕刻、ヒサルへ。	【2連泊】(ヒサル泊) 朝昼夕
7	ヒサル (コプリフシュティツァ、 カザンラク)	午前、村全体が美術館のようなコプリフシュティツァ村へ。着後、村の散策に加え、ヨーグルト作りもご覧いただけます。午後、カザンラクを訪ね、■トラキア人の墓(レプリカ)を見学します。	(ヒサル泊) 朝昼夕
8	ヒサル08:30発→ カルロヴォ村 (バラ祭り) ソフィア17:00着	午前、バラ摘みで賑わうカルロヴォ村へ。バラ農園を訪れ、バラ摘み体験をお楽しみください。また、カルロヴォ村で行われるバラ祭りを見学します。その後、ソフィアへ向かいます。夕刻、ソフィアに到着。ご宿泊は、街の中心に位置する「ソフィア・バルカン・パレス」です。	【2連泊】(ソフィア泊) 朝昼夕
9	ソフィア	ご希望の方は、■街の素顔に出会う朝のふらふら散歩にご案内します。午前、徒歩にてソフィアの観光。ホテル近くの○聖ネデリヤ教会、○大統領官邸、○旧共産党本部などへご案内します。また、●アレクサンドル・ネフスキー寺院と7世紀からの歴史を持つ●聖ソフィア教会を見学します。午後、自由行動。	(ソフィア泊) 朝昼夕
10	ソフィア (ボヤナ教会、リラの僧院)	午前、ソフィア郊外のヴァイツァ山麓にある■ボヤナ教会を訪ねます。13世紀半ばに描かれたフレスコ画は必見です。また、●国立歴史博物館も見学します。その後、ブルガリア正教のシンボル、■リラの僧院へ。内外壁を飾るフレスコ画やイコンは必見です。	(機中泊) 朝昼機
11	中東主要都市02:00発→ 関西空港20:00着	着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。夜、関西空港に到着後、関西空港近郊のホテルへ。	(関西空港近郊泊) 機機□
12	関西空港07:00発→ 福岡空港08:15着	朝、関西空港より航空機にて福岡空港へ。福岡空港に到着後、解散。	□□□

※日程表の時刻は関西空港発着のターキッシュエアラインズの便を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。
※日程表の福岡空港～関西空港の国内線の時刻はピーチ航空の2023年12月1日現在のスケジュールに基づいて作成しております。今後スケジュールの変更が成された場合は、別途確定書面にてご案内いたします。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人数：10名様 ■食事：朝食8回、昼食9回、夕食8回 ■添乗員：福岡空港ご出発時から福岡空港ご到着時まで同行します。 ■バス：必要残存有効期間：ルーマニア入国時6か月以上 ■バス：パスポート未使用時：2ページ以上必要 ■ブルガリア入国の際、Eに有効な補償額3万ユーロ、あるいはそれ以上の医療保険(緊急医療、緊急入院、死亡の場合の遺体搬送の費用が補償対象となるもの)の保険証書の提示を求められることがあります。つきましては、必ず海外旅行保険に加入され、英文での保険証書の入手をお願い致します。

裏表紙の「ワールド航空サービス 海外旅行「安心」への取り組み」もご覧ください。

バラが見頃を迎える6月に訪ねる 福岡発 花のコッツウォルズ地方と ロイヤルガーデンを訪ねる 11日間



ケニルワース城とエリザベス朝庭園 (イメージ)

ここにご注目。旅のポイント

- ① 2つのロイヤルガーデン訪問に加え、地元の人々に愛されるコッツウォルズ地方の庭園も巡ります。
- ② 城郭都市チェスターに3連泊。列車を利用し、ウェールズへ日帰り旅行も楽しめます。
- ③ 琥珀色に輝くジョージアン様式の世界遺産バースに3連泊。

ツアー担当者より

イギリスで最も気候がよいと呼ばれる時期、美しい庭園を巡りながらイングランド地方、ウェールズ地方を訪れ、その町々の魅力にせまる初夏の旅です。産業革命揺籃の地リバプールを皮切りにチェスターに3連泊、ウェールズ地方の世界遺産コンウィ城まで足を伸ばします。また、穏やかな丘陵地帯に小さな村々が点在する美しいカンタリーサイドの代名詞的存在、コッツウォルズ地方の英国庭園もバースに3連泊してゆっくりご覧いただけます。初夏の日差しにバラの花が咲き誇る(注:日程表下)イングランドへの旅へぜひお出かけください。



九州支店 副田有花



城郭都市チェスターに3連泊

チェスターの起源はローマ時代にさかのぼります。ディー川の水運が通商都市としての繁栄をもたらしました。今日でも旧市街の四方は城壁で囲まれており、東西南北の城門から伸びるメインストリートの中央部には、ロウズと呼ばれる白壁と黒い梁の家々が連なります。



木骨組みの町並み、チェスターのロウズ

英国風情が昔のまま残る英国中西部を訪ねる

チェスター滞在中には列車を利用してウェールズ地方のコンウィへ訪れます。かつてイングランド王がウェールズ征服の証として築いたコンウィ城。難攻不落の名城は、目の前にアイリッシュ海、背後には小高い山々という自然環境を生かした中世の城郭様式を色濃く残しています。コンウィはその城下町として、また漁港として栄えてきました。街路には三角屋根の家々が建ち並び、中世にタイムトリップしたかのようです。「イギリスで最も保存状態の良い中世の街」といわれる街の散策をお楽しみください。



チェスターから列車でウェールズの世界遺産コンウィも訪れます

英国のイングリッシュガーデンでの花巡り

コッツウォルズを訪問するツアーは多くありますが、町を楽しむだけでなく、花々が咲く庭園の訪問がこの季節ならではのツアーの魅力です。この度はロイヤルガーデンの他、コッツウォルズにあって地元の人に愛されるスノーヒル・マナーガーデンやバーズリー・ハウスなどの庭園は誰でも歩き易く、ご自身のペースでじっくりと散策することができます。特にチャールズ国王が所有する

ハイグローブ庭園は14年の歳月をかけ、国王自身が皇太子時代に完成させ、現在では英国を代表する屈指の庭園のひとつとなっています。



チャールズ国王ゆかりのハイグローブ庭園(写真2点とも)(イメージ)

琥珀色に輝くジョージアン様式の 世界遺産バースでの3連泊

南西イングランドの丘陵地にあり、天然の温泉と18世紀の美しい直線と左右対称の構造で作られた、イギリス独自のジョージアン様式の建物で知られるバースに3連泊いたします。1世紀にローマ人がブリティッシュ島へ侵攻してす

ぐ、風呂好きなおローマ人たちは温泉が出るバースを保養地として開発し、大勢のローマ人が暮らすようになりまし。町の建物はバース石と呼ばれるハニーカラーの石を切りだして作られ、光が当たると琥珀色に輝きます。



バース 古代ローマの浴場遺跡



バースから大聖堂の聳えるソールズベリーに足を伸ばします

利用予定航空会社：エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、ピーチ航空 ツアーコード：EB111F

集合・日数・出発日	旅行代金	
【福岡空港集合・11日間】 6月26日(水)	エコノミークラス利用 ¥743,000	ビジネスクラス利用 ¥1,263,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥120,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：全区間適用(関西空港～中東主要都市～マンチェスター/ロンドン間往復)		
燃油サーチャージ別途目安：¥78,000/11月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	福岡空港17:55発→ 関西空港19:05着 関西空港23:45発→	午後、福岡空港より国内線にて関西空港へ。深夜、航空機にて中東主要都市へ。	(機中泊) □□機
2	中東主要都市 04:50着 07:25発→ マンチェスター 12:00着 マンチェスター 17:00着	着後、航空機を乗り継ぎマンチェスターへ。着後、専用バスでリバプールへ。港エリアにある博物館、●ピートルズ/ストリーではビートルズのメンバーゆかりの展示物などご覧いただけます。その後、チェスターへ。 【3連泊】(チェスター泊) 機屋夕	
3	チェスター	ご希望の方は、 街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩 にご案内します。 午前、徒歩にてチェスターの観光。城壁に囲まれた旧市街中心部、 ロウズ の散策をお楽しみください。 午後、自由行動。	(チェスター泊) 朝□□
4	チェスター (コンウィ)	終日、列車を利用して、ウェールズのコンウィへ。 ● コンウィ城 などの見学や町の散策にご案内します。	(チェスター泊) 朝屋夕
5	チェスター08:00発→ ケニルワース ウォーリック オックスフォード バース16:30着	午前、ケニルワースへ。エリザベス1世ゆかりのロイヤルガーデン①「エリザベス朝庭園」を見学し、近郊の●ウォリック城へ。午後、ハイグローブへ。チャールズ国王ゆかりのロイヤルガーデン②「ハイグローブ庭園」へご案内します。その後、 バース へ。 【3連泊】(バース泊) 朝屋夕	
6	バース	午前、バース市内観光。三日月形の曲線をした18世紀の集合住宅● ロイヤル・クレスセント 、古代ローマの公衆浴場跡、● ローマンバス を訪れます。 午後、自由行動。	(バース泊) 朝屋夕
7	バース (ソールズベリー)	午前、列車でソールズベリー駅へ。その後、徒歩にて英国で最も高い尖塔を持つ● ソールズベリー大聖堂 や マーケットプレイス での散策にご案内します。	(バース泊) 朝屋□
8	バース08:30発→ ブロードウェイ バーズリー オックスフォード 17:00着	午前、コッツウォルズの バラの名所の庭園巡り (注)。ブロードウェイの● スノーヒル・マナー&ガーデン へ。バーズリーでは、エレガントな建物と庭を持つ○ バーズリー・ハウス へ。午後、オックスフォードへ。オックスフォードは、学園都市というだけでなく、チャーウェルとテムズという2つの川の合流地にあり、夢見る尖塔の都市と呼ばれる瀟洒な雰囲気があります。 (オックスフォード泊) 朝屋夕	
9	オックスフォード ロンドン14:30発→	午前、オックスフォードより専用バスにてロンドンの空港へ。午後、航空機にて中東主要都市へ。	(機中泊) 朝□□機
10	中東主要都市 00:35着 03:00発→ 関西空港17:15着	深夜、航空機にて帰国の途へ。夕刻、関西空港に到着後、関西空港近郊のホテルへ。 (関西空港近郊泊) 機屋□	
11	関西空港07:00発→ 福岡空港08:15着	朝、関西空港より航空機にて福岡空港へ。福岡空港に到着後、解散。	□□□

※日程表の時刻はエミレーツ航空の関西空港発着便を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。
※日程表の福岡空港～関西空港の国内線の時刻はピーチ航空の2023年12月1日現在のスケジュールに基づいて作成しております。今後スケジュールの変更が成された場合は、別途確定書面にてご案内いたします。
(注)花の開花時期はその年の気候に左右されるため、必ずしも「見頃」をご覧いただけるとは限りません。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食6回、夕食5回 ■添乗員：福岡空港ご出発時から福岡空港ご到着時まで同行します。 ■パスポート必要残存有効期間：帰国時まで有効なもの ■パスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

ご宿泊ホテル

- **チェスター**：ホテル・インディゴ・チェスター ★★★★★
中心地に建つ、立地の良いホテル。
- **バース**：ホテルインディゴバース ★★★★★
旧市街に建つ、立地の良いホテル。ローマン・バスまでも徒歩5分ほどです。
- **オックスフォード**：ボコ・オックスフォード・スパイアー ★★★★★
中心部からわずか数分、静かな住宅街に位置し、屋内温水プールも備えている設備の整ったホテルです。
- **関西空港近郊**：関西エアポートワシントンホテルまたはアストンプラザ関西空港

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。
※星の数はイギリス自動車協会及び英国政府観光庁の基準に基づきます。

裏表紙の「ワールド航空サービス 海外旅行「安心」への取り組み」もご覧ください。

イストラ半島も訪ねる

福岡発 美しくクロアチア・スロベニアとモンテネグロの旅 12日間



プリトヴィツェ国立公園では無数の滝や小川、湖を眺めながら散策をお楽しみください (イメージ)

ここにご注目。旅のポイント

- ① [アドリア海の真珠] ドブロヴニクでは、旧市街まで徒歩圏内のホテル「エクセルシオール」に連泊滞在。
- ② 煌めく湖水と森 プリトヴィツェ国立公園のホテルに連泊し、新緑輝く絶景を楽しみます。
- ③ 南部だけではなくクロアチアの魅力、イストラ半島に連泊します。

ツアー担当者より



ホテルから海越しに眺めるドブロヴニクの旧市街も風情があります (イメージ)

「旧ユーゴスラビア」と呼ばれていた時代から、多くのお客様にご好評をいただいていたクロアチアとスロベニアの旅。高速道路の開通などインフラが整備されたことで無駄なくスムーズにご案内することができるようになっています。このたびは、3カ所の連泊を設け、ドブロヴニクをはじめとするアドリア海沿いの世界遺産の町々やプリトヴィツェ国立公園、「アルプスの瞳」と称えられるブレッド湖など、主要な見どころをじっくりとご案内します。プリトヴィツェ国立公園の観光では、公園入口まで徒歩圏の立地のよいホテルをご用意しましたので、水と緑の織り成す清々しい絶景をお楽しみください。ドブロヴニクでは観光や散策をたっぷりとお楽しみいただけるよう、旧市街まで徒歩10分程度に位置するホテルを確保しました。イストラ半島や、モンテネグロの世界遺産コトルにも足を延ばす行程です。



九州支店 木村咲子

海洋国家として栄えたドブロヴニクは、街全体を俯瞰してから旧市街へ

多くの観光客が訪ねるこの街をどう訪ねるかによって印象が異なります。当社では最初にスルジ山に登り、かつて海洋貿易で栄えた往時を偲ぶがごとく、展望台から、紺碧のアドリア海にオレンジ色の屋根が並び旧市街をご覧いただけます。堅牢な城壁が囲む要塞都市の姿は、町の歴史を偲ばせ、その後、旧市街へと入り、徒歩にてじっくりとご案内します。午後は、中世さながらの旧市街にて思いのお時間をお過ごしください

たく自由時間を設けており、徒歩10分の好立地なホテルをご用意しているのも当社のこだわりです。



かつてヴェネチアやジェノヴァなどの海洋国家と肩を並べたその街並みが今に残る (イメージ)

煌めく湖水と森 プリトヴィツェ国立公園に連泊

森と水が織りなす世界屈指の自然観をゆっくりご覧いただくために、国立公園のそばに位置するホテルに宿泊。好立地のホテルを活かし、観光客が到着して混雑する前の時間帯に出発し、循環バスを利用しながら見どころをじっくりとご案内します。コラナ川の流れを大小16もの湖と92の滝が結び、光の角度で様々な色に変化する水の色と木々が美しい、四季折々のプリトヴィツェ国立公園。エメラルドグリーンに輝く湖や迫力ある

滝を徒歩で見学し、ボートに乗って水上からの景観をお楽しみください。公園内は木道が整備されており、誰でも歩き易く、ご自身のペースでじっくりと散策することができます。



世界自然遺産に登録されるプリトヴィツェ国立公園

コトル・フィヨルド深奥の港町とブドヴァ

アドリア海沿岸は、変化に富んだ複雑な海岸線に入り江と美しい小島が点在し、世界でも屈指の美しさを誇っています。港町コトルもその一つ。フィヨルドの最奥に位置するモンテネグロの世界遺産です。歴史は古く、起源は2500年前まで遡るといい、特に中世にはアドリア海南部の政治、文化の中心地でした。城壁に囲まれた旧市街には、ローマカトリック、東方正教会、またイスラム教のモスクもあり、ベネチアと東方を結ぶ「海のシルクロード」であった時代を今に伝えてくれます。一方のブドヴァ

は400年もの間、ベネチア共和国によって支配されていた古都。ドアー窓、そしてバルコニーなど旧市街の建造物は数百年前のベネチア共和国時代の様式で街並みが統一されています。



ベネチア統治時代の面影を残すブドヴァ

スロベニアの美しき自然景観、ブレッド湖とポストイナ鍾乳洞

スロベニアの誇る大自然、ポストイナ鍾乳洞。ヨーロッパで最大、世界でも2番目の大きさを誇ります。その規模の大きさもさることながら、訪れた人々を魅了するのは、鍾乳洞の美しさです。巨大な鍾乳洞内部にトロッコ電車で到着すると、地中とは思えない空間が広がります。ここから奥に入るとストローのような極細の鍾乳管やまるでカーテンのような石幕など様々な自然の芸術美を堪能できます。もう一つの見所は「アルプスの瞳」と称されるブレッド湖。ユリアンアルプスの麓にある一周6

キロほどのかわいらしい湖とその周辺には、まるで絵画のように美しい景観が広がります。湖畔のドライブや船で小島に渡るなど、様々な角度からその美しさをお楽しみいただけます。



ユリアンアルプスを横に横たわるブレッド湖

イストラ半島に連泊し、珠玉の港町をめぐる

クロアチア北部、アドリア海に突き出したイストラ半島には、その地理的条件からイタリアの影響を受けた街が点在しています。最もイタリア的と言われる卵型の半島に石造りの町並がびっしりと並びロヴィニに連泊し、ビザンチン様式の黄金モザイクで知られる世界遺産のエウフラシウス聖堂がある港町ポレチュ、ローマ時代からの円形競技場コロッセオが残るプーラなど、ベネチア共和国時

代の栄華漂う珠玉の港町をつぶさに訪ねます。



エウフラシウス聖堂にあるビザンチン様式の黄金のモザイク



利用予定航空会社：ピーチ航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空 ツアーコード：EC001F

集合・日数・出発日	旅行代金	
【福岡空港集合・12日間】 4月11日(木)	エコノミークラス利用 ¥613,000	ビジネスクラス利用 ¥1,133,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥110,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：全区間適用【関西空港～中東主要都市・リュブリャナ、ポドゴリツァ～中東主要都市～関西空港】		
燃油サーチャージ別途目安：¥70,300・11月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	福岡空港13:55発→ 関西空港15:05着 関西空港21:50発→	午後、福岡空港より国内線にて関西空港へ。深夜、関西空港より、航空機にて中東主要都市へ。(機中泊) □□機	
2	中東主要都市 05:00着/06:55発→ リュブリャナ08:05着→ ブレッド湖 ブレッド	航空機を乗り換え、スロベニアの首都リュブリャナへ。着後、○三本橋や○フランシスコ教会など簡単な散策を楽しみます。その後、ブレッド湖へ。小船で湖に浮かぶ小島へ渡り、●聖マリア教会を見学します。また、高台にある中世の●ブレッド城へ。エメラルド色に輝く湖の眺めを楽しめます。その後、ホテルへ。(ブレッド泊) 朝昼夕	
3	ブレッド08:00発→ ポストイナ鍾乳洞 世界遺産ポレチュ ロヴィニ18:30着	午前、バスにてポストイナへ。ヨーロッパ最大級のポストイナ鍾乳洞の見学にご案内します。午後、港町ポレチュに向かいます。着後、●エウフラシウス聖堂などを訪ねます。【2連泊】(イストラ半島ロヴィニ泊) 朝昼夕	
4	ロヴィニ (プーラ、ロヴィニ)	午前、イストラ半島南端に位置するプーラへ。ローマの●円形劇場や●アウグストゥス神殿をご案内します。午後、アドリア海に突き出したロヴィニの観光。●聖エウフェミア教会など旧市街の散策にご案内します。(イストラ半島ロヴィニ泊) 朝昼夕	
5	ロヴィニ08:00発→ ザグレブ プリトヴィツェ 国立公園18:00着	午前、バスにてザグレブへ。着後、市内観光。●聖母被昇天大聖堂、○聖マルコ教会へご案内します。午後、国立公園国立公園へ向かいます。宿泊は、国立公園の入口そばにあるホテルです。【2連泊】(プリトヴィツェ国立公園泊) 朝昼夕	
6	プリトヴィツェ 国立公園	午前、国立公園の滝や湖などの大自然を徒歩とボートでご案内します。森と澄んだ湖をご堪能ください(注)。午後、美しい自然の中でゆっくりお過ごしください。(プリトヴィツェ国立公園泊) 朝昼夕	
7	プリトヴィツェ国立公園 08:30発→ シベニク トロギール スプリット近郊17:30着	午前、バスにてアドリア海沿岸へ。途中、シベニクに立ち寄り●大聖堂をご案内します。昼食はアドリア海の新鮮な海の幸をご用意しました。午後、小さな島で中世そのままに残る●トロギールに立ち寄り、スプリット近郊のホテルへ。(スプリット近郊ソリン泊) 朝昼夕	
8	スプリット近郊ソリン	午前、●スプリットの観光。3世紀古代ローマ帝国皇帝ディオクレティアヌスが造った○宮殿跡を利用して造られた旧市街は古代ローマの栄華の息吹を残し、他では類を見ない独特の景観を呈しています。午後、「アドリア海の真珠」と称されるドブロヴニクへ向かいます。宿泊は、旧市街まで徒歩圏のホテル「エクセルシオール」です。【2連泊】(ドブロヴニク泊) 朝昼夕	
9	ドブロヴニク	ご希望の方は、●街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩にご案内します。午前、ドブロヴニクの観光。まずは、ロープウェイにてスルジ山に登り、展望台から紺碧のアドリア海に突き出した旧市街の眺望をご覧いただけます。(注)その後、旧市街の観光。●大聖堂、○ドミニカン修道院、旧港などをご案内します。午後、自由行動。散策などをお楽しみください。(ドブロヴニク泊) 朝□夕	
10	ドブロヴニク08:00発→ コトル ブドヴァ ポドゴリツァ 20:30発→ 中東主要都市23:40着	午前、バスにて国境を越え、モンテネグロ共和国へ。美しいコトル・フィヨルドの深奥に位置する●港町コトルやアドリア海に浮かぶ中世の町ブドヴァへご案内します。その後、首都のポドゴリツァへ。夜、航空機にて中東主要都市へ。(機中泊) 朝昼機	
11	中東主要都市02:00発→ 関西空港20:00着	着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。夜、関西空港に到着後、関西空港近郊のホテルへ。(関西空港近郊泊) 機機□	
12	関西空港07:00発→ 福岡空港08:15着	朝、関西空港より航空機にて福岡空港へ。福岡空港に到着後、解散。□□□	

※日程表の福岡空港～関西空港の国内線の時刻はピーチ航空の2023年12月1日現在のスケジュールに基づいて作成しております。今後スケジュールの変更が成された場合は、別途確定書面にてご案内いたします。
※日程表の時刻は、ターキッシュエアラインズの関西空港発着を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。
(注)ロープウェイ、クルーズは天候によってご案内できない場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食8回、昼食8回、夕食8回 ■添乗員：福岡空港ご出発時から福岡空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上 ■バスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

ご宿泊ホテル

- ブレッド：ホテル・ロベック ★★★★★ ※シャワーのみのお部屋となります。
 - イストラ半島ロヴィニ：エデンホテル ★★★★★
 - プリトヴィツェ国立公園：ホテル・イェゼロ ★★★
 - スプリット近郊ソリン：ホテル・サロナパレス ★★★★★
 - ドブロヴニク：ホテル・エクセルシオール ★★★★★
 - 関西空港近郊：関西エアポートワシントンホテルまたは アストンプラザ関西空港
- ※バス・タクシー等をご利用するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。
※星の数はクロアチアホテル協会、スロベニア観光協会の基準に基づきます。

裏表紙の「ワールド航空サービス 海外旅行「安心」への取り組み」もご覧ください。

陽光の島々とヨーロッパ文明の源流を訪ねて

福岡発

古代ギリシャの遺跡とエーゲ海の船旅 13日間



サントリーニ島

ここにご注目。旅のポイント

- ① ギリシャ本土ではメテオラや古代ギリシャの聖地デルフィ遺跡などギリシャの世界遺産の数々を巡ります。
- ② サントリーニ島やクレタ島をはじめとするエーゲ海で人気の島々を網羅した4泊5日のクルーズにご案内。
- ③ 訪れる機会の少ない、古代マケドニア王国ゆかりの遺跡が残るギリシャ北部も訪ねます。

ツアー担当者より

紺碧の海に明るい太陽。青いドームを戴く白い家並みが日射しに映え、数千年前の遺跡の石柱が静かに語りかけるかのように佇む……。4泊5日のクルーズで憧れのエーゲ海を代表する島々、クレタ島、サントリーニ島、ロードス島を効率的に訪ねます。乗船前は、驚きの世界遺産メテオラをはじめとする見どころや、北部マケドニアを代表する古都テサロニキへ。見どころ満載、毎日がハイライトのギリシャの旅をお楽しみください。



九州支店 熊谷里佳子

世界遺産メテオラ修道院は麓の町に宿泊してご案内します。

そびえ立つ奇岩の上にひっそりと佇む世界遺産メテオラの修道院群。14～15世紀頃に創建され、今もアイコンが壁一面に描かれた聖堂で修道士たちが暮らしています。ギリシャの東方キリスト教文化の粋が脈々と息づくメテオラ。麓の街、カランバカに連泊することで、じっくりと修道院を訪ね、中世の頃と変わらぬ時間の流れを感じていただけます。



奇岩の上に立つメテオラの修道院(イメージ)

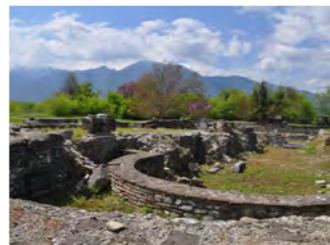
北ギリシャ・古代マケドニアの見どころを訪問

世界史に大きな名前を残した紀元前のマケドニア王国は、現在のマケドニア共和国と北ギリシャあたりに位置し、その首都であったペラやアレキサンダー大王の父フィリップス2世の時代のヴェルギナなど遺跡が数多く残ります。このたびはビザンチン帝国第2の都市として栄えたテサロニキにも宿泊し、マケドニア地方の見どころを余すところなくご紹介します。

◆古代マケドニア珠玉のヴェルギナ遺跡

紀元前4世紀、アレキサンダー大王はアジアからヨーロッパにまたがる大帝国を築き上げました。その帝国の中心であったのが現在のギリシャ北部のマケドニア地方と北マケドニア共和国です。この地域には古代マケドニア王国時代の遺跡が数多く残り、なかでも必見といえるのがヴェルギナ遺跡です。この遺跡はフィリップス二世が葬られた墳墓群であると言われ、その墳墓を覆うように博物館が建てられています。その内部

には未盗掘の墳墓から発掘された数々の副葬品も展示され、その美しさ、完成度の高さには驚かされます。



ヴェルギナ遺跡はマケドニア王国の都「アイガイ」として繁栄を極めた地

テサロニキ市内の世界遺産もご紹介

街に残る「テサロニキの初期キリスト教とビザンチン様式の建造物群」は世界遺産に登録されており、とくにアギオス・ディミトリオス聖堂は、内部のモザイク画が見事なギリシャ最大の正教のバシリカとして知られています。



ギリシャ最大級のアギオス・ディミトリオス聖堂

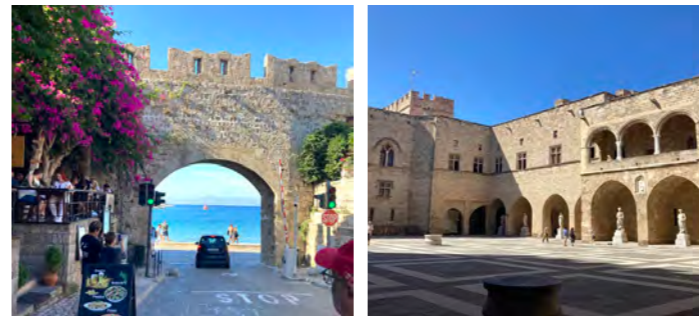


エーゲ海で訪ねたい、人気の島々を網羅した4泊クルーズ

エーゲ海に浮かぶ島々で必ず名前が挙がる、ミコノス島、クレタ島、サントリーニ島、そしてロードス島もめぐる4泊5日のクルーズにご案内します。屋根から壁まで真っ白な家々が並び、ターコイズブルーの空や海とのコントラストが眩しいミコノス島。島の中心ミコノスタウンでは迷路のような路地の散策が楽しめます。サントリーニ島は断崖絶壁の上に張り付くように白い街並みが続きます。クレタ島はエーゲ海最大の島。遥か昔、紀元前に栄えたクレタ文明の遺跡が残され、ギリシャ神話でも知られる、クノッソス宮殿遺跡にご案内します。



見事な壁画が残るクレタ島のクノッソス宮殿遺跡 (イメージ)



(左) ロードス島にて (右) 騎士団長の館。中世さながらの雰囲気が残っています

セレスティアル・オリンピア号 CELESTYAL OLYMPIA (37,584t)

今回、ご乗船いただくのは、セレスティアル・クルーズ社によるカジュアルな客船「セレスティアル・オリンピア号」です。豪華客船ではございませんが、4泊5日で効率よく島々を巡ります。船室は、海側の11㎡のお部屋をご用意しております。(シャワー・トイレ付き)



セレスティアル・オリンピア号

■ 取消料について ※「旅行代金」とは「お支払対象旅行代金」のことをいいます。(1名室利用追加代金含む)

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって45日目以降31日目当たる日までに解除するとき	旅行代金の10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目以降当日(旅行開始前)までに解除するとき	旅行代金の25%
旅行開始後以降又は無連絡不参加のとき	旅行代金の100%

当社では「クルーズ旅行取消費用担保特約」をご用意しておりますので、ツアー申し込みと必ず同時に海外旅行傷害保険に、取消料の特約を加えて加入されますことをお勧め申し上げます。

利用予定航空会社：ピーチ航空、ターキッシュエアラインズ ツアーコード：EV174F

集合・日数・出発日	旅行代金	
【福岡空港集合・13日間】5月21日(火)		
海側キャビン (シャワー、約11㎡)	エコノミークラス利用 ¥713,000	ビジネスクラス利用 ¥1,233,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥160,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：全区間適用 (関西空港～中東主要都市～テサロニキ/アテネ間往復)		
燃油サーチャージ別途目安：¥70,300/11月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	福岡空港13:55発 → 関西空港15:05着 関西空港21:50発 →	午後、福岡空港より国内線にて関西空港へ。夜、関西空港より航空機にて中東主要都市へ。	(機中泊) □□機
2	中東主要都市 05:00着 07:15発 → テサロニキ08:35着	着後、航空機を乗り換えテサロニキへ。着後、古代マケドニア王国の首都だったペラへ。着後、●ペラ遺跡を見学。午後、テサロニキに戻り市内観光。☑●アギオス・ディミトリオス教会などを見学。(注1)	(テサロニキ泊) 機室夕
3	テサロニキ08:30発 → ヴェルギナ 〓	午前、●テサロニキ考古学博物館を見学後、☑●ヴェルギナ遺跡へ。アレキサンダー大王の父フィリップス2世の墓から出土した秘宝や○マケドニアの墳墓の観光。午後、世界遺産メテオラの観光ポイントとなるカランバカへ。【2連泊】(カランバカ泊) 朝昼夕	
4	カランバカ17:00着	午前、☑メテオラの観光。●大メテオラ修道院、●聖ステファノス修道院などを見学します(注1)。(カランバカ泊) 朝昼夕	
5	カランバカ08:30発 → デルフィ 〓 オオシルカス修道院 〓 アテネ18:00着	午前、バスにてデルフィへ。着後、デルフィの観光。●アポロンの聖域や、ギリシャ美術の至宝「青銅の御者像」などを有する●考古学博物館を見学。その後、ビザンチン建築の傑作☑●オオシルカス修道院に立ち寄り、アテネへ。【2連泊】(アテネ泊) 朝昼夕	
6	アテネ	ご希望の方は、☑☑街の素顔に出会う朝のぷらぷら散歩にご案内します。午前、再びアテネの市内観光へ。☑●アクロポリスの丘とパルテノン神殿、●新アクロポリス博物館を見学。午後、自由行動。(アテネ泊) 朝□夕	
7	アテネ08:00発 → スニオン岬 〓 ラプリオン13:00発 → ミコノス18:00着 23:00発 →	午前、スニオン岬へ。●ポセイドン神殿にご案内します。その後、アテネ郊外のラプリオン港へ。午後、ラプリオン港にてセレスティアル・オリンピア号に乗り出し、出発。4泊5日のエーゲ海クルーズをお楽しみください(注2)。夕刻、ミコノス島に入港。シャトルバスにて島の散策をお楽しみください。夜、トルコのクシャダスに向けて出発。(船中泊) 朝昼夕	
8	クシャダス07:00着 13:00発 → パトモス16:30着 21:30発 →	午前、クシャダスに入港。エーゲ海最大規模の古代ローマ遺跡☑●エフェソス遺跡の見学。午後、パトモス島に向けて出発。夕刻、エーゲ海の聖地パトモス島にて●黙示録の洞窟や、●聖ヨハネ修道院へご案内します。夜、ロードス島に向けて出発。(船中泊) 朝昼夕	
9	ロードス島 07:00着 18:00発 →	朝、ロードス島に到着。城壁の町リンドスを訪れた後、☑ロードス旧市街を散策します。午後、自由行動。夕刻、クレタ島へ向けて出発。(船中泊) 朝昼夕	
10	クレタ島07:00着 12:00発 → サントリーニ島 16:30着 21:30発 →	朝、クレタ島に到着。ギリシャ神話でも有名な●クノッソス宮殿を訪れます。その後、船はサントリーニ島へ向かいます。夕刻、サントリーニ島に到着。サントリーニ島の散策にご案内します。夜、ラプリオン港に向けて出発。(船中泊) 朝昼夕	
11	ピレウス 〓 アテネ21:45発 → 中東主要都市23:15着	早朝、ラプリオン港にて下船、その後アテネの●国立考古学博物館などを見学します。着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。(機中泊) 朝昼□	
12	中東主要都市02:00発 → 関西空港20:00着	夜、関西空港に到着後、関西空港近郊のホテルへ。(関西空港近郊泊) 機機□	
13	関西空港07:00発 → 福岡空港08:15着	朝、関西空港より航空機にて福岡空港へ。福岡空港に到着後、解散。 □□□	

※日程表の福岡空港～関西空港の国内線の時刻はピーチ航空の2023年12月1日現在のスケジュールに基づいて作成しております。今後スケジュールの変更が成された場合は、別途確定書面にてご案内いたします。
※日程表の時刻は往復ターキッシュエアラインズの関西空港発着の便を想定したものです。他の便を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。
(注1) 宗教行事などにより、修道院や教会の内部にご案内出来ない場合がございます。予めおききください。
(注2) エーゲ海クルーズは天候等により、船長の判断で寄港地や滞在時間を変更する場合がございます。その場合、返金はございません。またエーゲ海クルーズはコンパクトな日程で島々をめぐる為、滞在時間が限られますこと、あらかじめおききください。

■ 最少催行人員：10名様 ■ 食事：朝食9回、昼食9回、夕食9回 ■ 添乗員：福岡空港ご出発時から福岡空港ご到着時まで同行します。 ■ パスポート必要残存有効期間：3か月以上 ■ パスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上必要 ■ 旅行代金にはクルーズ関連諸税と船内チップ合計30,845円、及び船舶の燃料サーチャージの4,960円は含まれておりません。

■ 宿泊ホテル

- テサロニキ：グランド・ホテル・パレス ★★★★★ ※シャワーのみの客室となります。または：メディテラニアン・パレス ★★★★★ ラザール・ホテル ★★★★★
- カランバカ：グランド・メテオラ・ホテル ★★★★★ または：ファミッシュ・エデン ★★★★★ または：アマリア・ホテル ★★★★★
- アテネ：ディヴァニパレス・アクロポリス ★★★★★ または：ラディソン・プリユ・パーク ★★★★★ または：マリオート ★★★★★
- エーゲ海クルーズ：セレスティアル・オリンピア号 ※シャワーのみの客室となります。
- 関西空港近郊：関西エアポートワシントンホテル または アストンプラザ関西空港

※バス付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。
※星の数、ギリシャ観光視光者の基準に基づきます。

裏表紙の「ワールド航空サービス 海外旅行「安心」への取り組み」もご覧ください。

ピレネー山脈の美しさを様々な角度で楽しむ 福岡発 アンドラ公国と ピレネー山麓大自然の旅 12日間



「ピレネーの宝石」ガヴァルニー圏谷

ここにご注目。旅のポイント

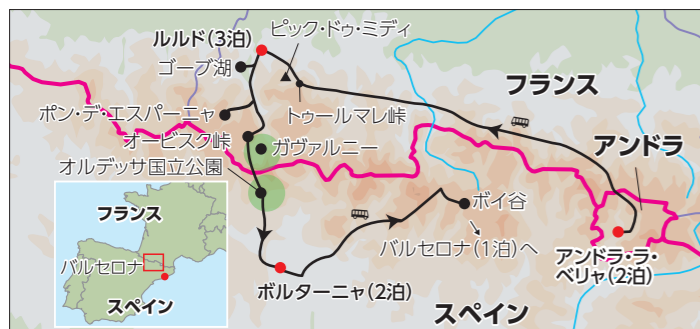
- 1 ルルドに3連泊をしてガヴァルニー圏谷を終日かけて訪れます。
- 2 アンドラ公国に連泊、ピレネー山脈にひっそりと佇む小国での滞在も楽しめます。
- 3 オルデッサ国立公園の絶景ドライブやフレンチ・ピレネーとアルトゥースのプチ・トランなどピレネーの山岳美を様々な角度から味わいます。

ツアー担当者より

スペインとフランスにまたがる雄大なピレネー山脈は、サンチャゴ巡礼路と結び付けて訪れることも多いですが、ヨーロッパ有数の山岳美を誇る景色と氷河の浸食で圧巻の谷間を見せるガヴァルニーはゆっくりと楽しんでいただきたいところです。この度は、麓のルルドに滞在をしてガヴァルニー圏谷だけではなく、フレンチ・ピレネーやアルトゥースのプチ・トランなども組み込み、オルデッサ国立公園の絶景ドライブもご案内します。ハイキングだけではなく、変化にとんだ山の風景を様々な角度でお楽しみください。



九州支店 光武千穂



「ピレネーの宝石」絶景のガヴァルニーを楽しむ

約450kmにわたって続くピレネー山脈のちょうど中央に位置するモン・ペルジュ山(標高3,352m)の麓に位置するガヴァルニー圏谷は、氷河の浸食によってできたU字谷で、谷底から聳える壁は1,500メートルに達します。その他に底に位置するガヴァルニーから見上げる大自然の風景は圧巻です。ハイキングでヨーロッ

パ最大級の滝グラン・カスケードまでご案内いたします。



最深部に近づくほど迫力が増すガヴァルニー

ピレネーの自然に囲まれた小国アンドラの文化を味わう

アンドラは免税国で買い物天国という面がある一方、首都アンドラ・ラ・ベリャ周辺はピレネーの雄大な自然

に囲まれたところで、フランス大統領とウルヘル司教が治める独自の政治体制と歴史も興味深いものです。



アンドラ・ラ・ベリャは散策が楽しい町です

崖上を走るトロッコ列車にも乗車します

フランスとスペイン国境近くを走る「プチ・トラン・アルトゥース」は知る人ぞ知る小さなトロッコ列車。スリルたっぷりの1,900メートルの崖上をゆっくりと走り、美しいアルトゥース湖へ向かいます。列車から眺める雄大なピレネー山脈の大パノラマをお楽しみください。



プチ・トラン・アルトゥース

ルルドに3連泊してろうそく行列を観賞

小さなルルドの街は、ピレネーの麓にあり観光拠点としては非常に便利などころにあります。また、その昔聖母マリアが出現し、病を治療する奇跡の泉が湧いたことでカトリックの聖地となりました。今も奇跡を信

じて訪れる人は絶えず、夏の「ろうそく行列」には多くの人々が参加します。今回はルルドに3連泊しますので、祈りを込めた灯がゆらめく、荘厳で美しいセレモニーの体験もご案内します。



ルルドのろうそく行列(イメージ)

ボイ谷あるロマネスク教会群を訪ねます

ピレネーの山間にひっそりと佇むロマネスク教会。その代表格がボイ谷であり、その里ごとに鐘楼を備えたロマネスク教会が残ります。その

姿が背後にそびえるピレネーの山々と溶け込み、一幅の絵画のような美しさも魅力です。



ボイ谷のロマネスク教会サント・ジョアン・デ・ボイ

利用予定航空会社：ピーチ航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空 ツアーコード：EU383F

集合・日数・出発日	旅行代金	
【福岡空港集合・12日間】 6月20日(木)、9月19日(木)	エコノミークラス利用 ¥693,000	ビジネスクラス利用 ¥1,213,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加料金¥90,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：全区間適用(関西空港～中東主要都市～バルセロナ間往復)		
燃油サーチャージ別途目安：¥70,300・11月1日現在		

日次	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	福岡空港13:55発 → 関西空港15:05着 関西空港21:50発 →	午後、福岡空港より国内線にて関西空港へ。夜、関西空港より航空機にて中東主要都市へ。	(機中泊) □□機
2	中東主要都市 05:00着 07:40発 → バルセロナ10:15着 → アンドラ公園	着後、航空機を乗り換えバルセロナへ向かいます。着後、アンドラへ向かい、ホテルにチェックイン。	【2連泊】(アンドラ・ラ・ベリャ泊) 機□夕
3	アンドラ	終日、アンドラの観光へ。バスにてピレネー山麓の村々やロマネスク教会などを巡ります。アンドラの伝統住居を利用した●カサ・ルル博物館も見学します。首都アンドラ・ラ・ベリャでは議事堂や法廷も兼ねた●谷の家を見学します(注)。	(アンドラ・ラ・ベリャ泊) 朝昼□
4	アンドラ08:30発 → ピック・ドゥ・ミディ 17:30着	午前、ピレネー山中をドライブし、ピック・ドゥ・ミディへ。着後、ロープウェイにてピック・ドゥ・ミディの山頂(2,877m)のピック・ドゥ・ミディ展望台へ。ピレネー山脈の大パノラマをお楽しみください。午後、トゥールマレ峠(2,115m)を超えてルルドへ向かいます。	【3連泊】(ルルド泊) 朝昼夕
5	ルルド 09:00発 → (ボン・デ・エスパニー) 10:00着 (ゴープ湖)	ご希望の方は、 ルルド街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩 にご案内します。午前、ピレネー国立公園のボン・デ・エスパニーへ。ゴンドラとチェアリフトを乗り継ぎ、フランス側ピレネー最高峰のニユマル峰(3,298m)を望むゴープ湖へご案内します。高山植物を眺めながらの簡単湖畔ハイキングへご案内します。(所要約1時間) 夕刻、 荘厳な雰囲気 のルルドのろうそく行列へご案内します。	(ルルド泊) 朝昼□
6	ルルド 09:00発 → (ガヴァルニー)	終日、ピレネー国立公園の ガヴァルニー圏谷 へ。ヨーロッパ最大級の大滝までのハイキングへご案内します。(所要約4時間)	(ルルド泊) 朝昼□
7	ルルド09:00発 → ボルターニャ 17:00着	午前、オービスク峠を越えファブレージュへ。着後、フランスとスペイン国境近くを走る登山列車「プチ・トラン・アルトゥース」に乗り、ピレネー山脈の景色をお楽しみいただきます。午後、ボルターニャへ。着後、ホテルにチェックイン。	【2連泊】(ボルターニャ泊) 朝昼夕
8	ボルターニャ 09:00発 → (オルデッサ国立公園)	終日、 オルデッサ国立公園 へ。展望台ルートのドライブへご案内します。ピレネーのグランドキャニオンと呼ばれる渓谷のパノラマをお楽しみください。	(ボルターニャ泊) 朝昼□
9	ボルターニャ 09:00発 → ボイ谷 18:00着	午前、スペイン北部の ボイ谷の初期ロマネスク様式教会サント・ジョアン・デ・ボイ を訪ねます。午後、バルセロナへ向かいます。着後、チェックイン。	(バルセロナ泊) 朝昼夕
10	バルセロナ 19:10発 →	午前、出発まで自由行動。午後、空港へ向かいます。夜、航空機にて中東主要都市へ。	(機中泊) 朝□□
11	中東主要都市 23:35着 02:00発 → 関西空港20:00着	着後、航空機を乗り継ぎ、帰国の途へ。夜、関西空港に到着後、関西空港近郊のホテルへ。	(関西空港近郊泊) 機機□
12	関西空港07:00発 → 福岡空港08:15着	朝、関西空港より航空機にて福岡空港へ。福岡空港に到着後、解散。	□□□

※日程表の福岡空港～関西空港の国内線の時刻はピーチ航空の2023年12月1日現在のスケジュールに基づいて作成しております。今後スケジュールの変更が成された場合は、別途確定書面にてご案内いたします。※日程表の時刻はターキッシュエアラインズの関西空港発着便を想定したものです。他の航空会社を利用の場合は、発着空港および時刻、日程は異なります。(注)「谷の家」は議会議が行われている際は、内部に入場することができません。その場合、時間か日を改めて訪れます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食8回、昼食7回、夕食4回 ■添乗員：福岡空港ご出発時から福岡空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上 ■バスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

ご宿泊ホテル

- アンドラ・ラ・ベリャ：アクタ・アート・ホテル・アンドラ ★★★★★
- ルルド：オテル・エリゼオ ★★★★★
ルルドの泉まで徒歩5分の距離に位置するホテル。
- ボルターニャ：モナステリオ・デ・ボルターニャ ★★★★★
16世紀の修道院を利用した中世の雰囲気を残す建物ながら、設備はモダンで快適なホテル。
- バルセロナ：カタルーニャ・エイヴンブル1864 ★★★★★
カサ・パトリョヤやカサ・ミラまで徒歩圏内の散策に便利なホテル。
- 関西空港近郊：関西エアポートワシントンホテル または アストンプラザ関西空港

※バスタブ付き客室を御用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみ客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。※星の数はスペイン各地方観光局、フランス政府の格付け基準に基づきます。

裏表紙の「ワールド航空サービス 海外旅行「安心」への取り組み」もご覧ください。

まだ見ぬ町や驚きの絶景を訪ねて 福岡発 知られざるポルトガル 海の絶景と山麓の美しい町、驚きの村 11日間



入り江から岩までアーチ状の橋がかかり、島の風景と美しく溶け込むサン・ジョアン・バプティスタ要塞（イメージ）

ここにご注目。旅のポイント

- ① 巨大な奇岩と人々の暮らしが共存する不思議な景観の残るポルトガル北部を訪ねます。
- ② マルヴァオンやモンサントなどスペイン国境付近のポルトガルの原風景とも呼べる趣ある要塞都市を訪ねます。
- ③ 夏季しか訪れることのできない絶景の海上孤島ベルレング島へ訪ねます。

ツアー担当者より

関空発のポルトガル新企画。6月から9月の僅か4か月間に限って観光が可能なベルレング島。しかも一日の上陸は340名までに制限されている「知る人ぞ知る人気の島」。それはご覧のようなフォトジェニックな、まさに「インスタ映え」の凄すぎる絶景が待っているからです。透き通ったコバルトブルーの海に浮かぶ、戦いの舞台になった17世紀の要塞が島の見どころです。大西洋におへすのように突き出た半島の漁師町ペニシェから沖合のベルレング島まではフェリーで往復しますが、城壁に囲まれたこの港町も風情があってなかなか素敵です。このたびは、バカンス客で混み合う7、8月のピークを避け、気候的にも暑すぎず落ち着いた6月と9月の設定といたしました。この「海上の絶景の塞」をツアー後半のハイライトとして、あわせまして山麓に点綴する、奇観ともいふべき驚きの村々、またポルトガルの最も美しい村モンサラージュや白壁の家々がひしめく世界遺産マルヴァオンなど、好適な季節に、ホテルと食にもこだわりながら、知られざるポルトガルの魅力の数々を、ゆったり満喫いただく新企画です。ヨーロッパの田舎ファンにはぴったりの旅。どうぞご期待ください。



九州支店 光武千穂

不思議な奇岩と暮らすポルトガル北部の村 ソウテロ村を訪ねます

ポルトガル北部から北スペインにかけて、ごつごつとした岩のような大地が続いています。まるで宇宙から降ってきた隕石かのような巨大な岩を利用した不思議な建物が残されています。古来ケルト人たちは小高い丘の上で地熱が少し感じられるような場所を神が宿る聖地としてきました。このたびはヨーロッパ有数のパワースポットとしても知られるようになったソウテロ村を訪ね、大岩がゴロゴロと載つ

た巨大な岩山の麓に建つ、巨岩をまるで帽子のように被った聖母マリア教会などをご案内いただけます。



岩を利用した不思議な教会や住宅が残るソウテロ村

夏季しかいけない絶景の海上孤島 ベルレング島へ

小さな港町ペニシェの沖合にあるベルレング島。1465年に国王ドン・アフォンソ5世の書簡に「海のベルレングでは、誰も狩りに行かない」と記されて以来、自然保護地区として認定されています。また2011年には、ユネスコの生物圏保存地域にも指定されました。観光が出来る時期が定められており、このたびは夏季限定運航のフェリーで島へと渡り、17世紀に造営された

「絶景の塞」、サン・ジョアン・バプティスタ要塞(上の大きな写真)をご覧ください。 (1日限定340名まで)



ベルレング島(イメージ)

ポルト以北のミーニョ地方はポルトガル発祥の地です

中世以来の歴史建造物が評価されて世界遺産にも登録されているギマランイスは初代ポルトガル国王アフォンソ・エンリケス生誕の地として知られています。ゆえに町の入り口には「ここにポルトガル誕生す」という碑文も。10世紀の城から12世紀建立の教会、15世紀の公爵家など、大航海時代を迎える黄金期以前に建てられた中世

の古い建物が町全体に一層落ち着きと趣を与えています。



建国当時の面影を残す世界遺産都市ギマランイス

ポルトガルの原風景 アレンテージョ地方とモンサント

コルクとオリーブ畑が広がる丘陵地帯に現れる標高865メートルの断崖に佇む鷲の巣村マルヴァオンは、周辺を一望しながら大國スペインに眺みをきかせた山上の要塞都市です。城壁に囲まれ白壁の家が連なる村は、今やひなびた風情を残し味わい深い場所として旅人を迎えてくれます。一方、テージョ川北側モンサントには巨大な岩々を利用した要塞の村が残り、12世紀来の伝統を守る住居に今も人が暮らし、「最もポルトガ

らしい町」といわれています。また、ポルトガルで最も美しい村にも選ばれた絵になる町モンサラージュも訪ねます。



天空の村ともいわれる断崖の上に佇む村マルヴァオン

滞在が思い出となる2か所のポサダに宿泊します

北部のギマランイス、中部のマルヴァオンではそれぞれポサダに宿泊します。ポサダとは中世の古城や歴史的な建物を改修したホテルのことで、ポルトガル全土に35軒あり、そのうちの趣の異なる2か所のポサダでの滞在です。

【ギマランイス】

モステロ・デ・ポサダ ★★★★★

12世紀の修道院を改装したポサダで、歴史ある雰囲気を残しながらも快適さも重視して、国の建築賞を受賞しています。旧市街を見下ろす丘の上に建っているため、ポサダの敷地内から朝夕の景色もお楽しみいただけます。



ポサダの趣ある中庭

【マルヴァオン】

ポサダ・デ・マルヴァオン ★★★★★

天空の村と呼ばれるマルヴァオンの村の中心にあるポサダ。一歩外に出ると中世の佇まいが残る村を気軽に散策することができます。そして最大の魅力はラウンジやレストランからの絶景。アレンテージョ平野の眺望をゆっくり満喫ください。



ロビーラウンジからの眺望がおすすめです



利用予定航空会社：ピーチ航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空 ツアーコード：EU384F

集合・日数・出発日	旅行代金	
【福岡空港集合・11日間】 6月4日(火)、9月3日(火)	エコノミークラス利用 ¥693,000	ビジネスクラス利用 ¥1,213,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥100,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：全区間適用【関西空港～イスタンブール～ポルト、リスボン～イスタンブール～関西空港】		
燃油サーチャージ別途目安：¥70,300・11月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	福岡空港13:55発→ 関西空港15:05着 関西空港21:50発→	午後、福岡空港より国内線にて関西空港へ。夜、関西空港より、航空機にて中東主要都市へ。	(機中泊) □□機
2	中東主要都市 05:00着 08:20発→ ポルト11:15着 ● ソウテロ村 ● ギマランイス18:00着	着後、バスにてポルトガル発祥の地ギマランイスへ。途中、ソウテロ村に立ち寄り、●巨石の教会を見学します。夕刻、ギマランイス着後、12世紀の修道院を改装した趣あるポサダ「モステロ・デ・ポサダ」にチェックイン。 【2連泊】(ギマランイス泊) 機昼夕	
3	ギマランイス	午前、ギマランイスの観光。ポルトガル初代国王が生まれた●ギマランイス城、歴史的行まいの旧市街を散策。午後、自由行動。 (ギマランイス泊) 朝□夕	
4	ギマランイス09:00発 ● ポルト10:00着 ● コインブラ17:00着	午前、ギマランイスよりバスにてポルトを訪れ、●歴史地区を中心に、街を一望できる●グレゴリオス教会、●カテドラル、アズレージョが見事な●サンベント駅などへご案内します。夕刻、歴史ある大学町コインブラへ。夜は、ポルトガルを代表する伝統音楽、コインブラファドをお聴きいただけます。 (コインブラ泊) 朝昼夕	
5	コインブラ13:00発 ● ピオダオ村 ● モンサント村 ● マルヴァオン18:30着	午前、コインブラの観光。●大図書館、1162年建立の●旧大聖堂、アズレージョが美しい●サンタクルス修道院などへご案内します。午後、スペイン国境に近い「鷲の村」と呼ばれる標高865mの天空の村マルヴァオンへ。途中、ピオダオ村と、最もポルトガルらしいモンサント村に立ち寄り、夕刻、マルヴァオンのポサダにチェックイン。村の中心に立地し、レストランからの絶景が楽しめる人気のホテルです。 【2連泊】(マルヴァオン泊) 朝昼夕	
6	マルヴァオン	午前、マルヴァオンの観光。断崖の上に聳える●城塞、●サンタマリア教会、石壁の路地に白壁の家々がひしめく村の散策にご案内します。午後、自由行動。天空の村からの壮大な景観をお楽しみください。 (マルヴァオン泊) 朝昼夕	
7	マルヴァオン08:00発 ● モンサラージュ村 ● エヴォラ ● オビドス17:30着	午前、バスにてポルトガル南部アレンテージョ地方の美しい村モンサラージュを訪ねます。その後、アレンテージョ地方の古都、世界遺産の町町エヴォラへ。ローマ時代の●ティアナ神殿、天正遣欧使節団ゆかりの●カテドラルなどにご案内します。夕刻、オビドスへ。 【2連泊】(オビドス泊) 朝昼夕	
8	オビドス ● (ペニシェ ●) (ベルレング島 ●)	午前、夏季にのみ1日340人限定で運行されるフェリーにて、ペニシェの沖合15キロの大西洋に浮かぶベルレング島へ。ベルレング島は、いくつものビーチやパリアーフ、花が咲き誇る美しい小島。歴史ある要塞の島としても知られ17世紀に造営された「絶景の塞」●サン・ジョアン・バプティスタ要塞をご覧ください。夕刻、オビドスに戻ります。 (オビドス泊) 朝昼夕	
9	オビドス12:00発 ●	ご希望の方は、●街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩にご案内します。午前、オビドスにて自由行動。昼食後、空港へ向かいます。夕刻、リスボンより航空機にて中東主要都市へ。(機中泊) 朝昼機	
10	中東主要都市02:00発→ 関西空港20:00着	着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。夜、関西空港に到着後、関西空港近郊のホテルへ。 (関西空港近郊泊) 機機□	
11	関西空港07:00発→ 福岡空港08:15着	朝、関西空港より航空機にて福岡空港へ。福岡空港に到着後、解散。 □□□	

※日程表の福岡空港～関西空港の国内線の時刻はピーチ航空の2023年12月1日現在のスケジュールに基づいて作成しております。今後スケジュールの変更が成された場合は、別途確定書面にてご案内いたします。
※日程表のお時刻は、ターキッシュエアラインズの関西空港発着便を想定したものです。他の航空会社を利用する場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食7回、夕食7回 ■添乗員：福岡空港ご出発時から福岡空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上 ■バスポート直証未使用欄：2ページ以上必要

ご宿泊ホテル

- ギマランイス：モステロ・デ・ポサダ ★★★★★
- コインブラ：ホテルNHドナ・イネス・コインブラ ★★★★★
- マルヴァオン：ポサダ・デ・マルヴァオン ★★★★★
- オビドス：ジョセファド・オビドス ★★★★★
- 関西空港近郊：関西エアポートワシントンホテル または アストンプラザ関西空港

※バス付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみ客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。
※星の数はポルトガル政府観光局の格付け基準に基づきます。

裏表紙の【ワールド航空サービス 海外旅行「安心」への取り組み】もご覧ください。

花の国・春爛漫の風景を楽しむプログラムを用意しました 福岡発 春のオランダ・ベルギー・ルクセンブルクの旅 14日間



ブルージュ

ここにご注目。旅のポイント

- ① 春爛漫のキューケンホフ公園やチューリップ畑のドライブ、ベルギーでは期間限定公開の庭園を訪ね、花々を楽しみます。
- ② オランダ東部にも焦点を当て、茅葺屋根の家々が並ぶ水郷の村ヒートホールンや改修を終えたヘット・ロー宮殿などへご案内します。
- ③ 世界遺産の城塞都市ルクセンブルクで2連泊。箱庭のような村エッシュ・シュル・シュールにも立ち寄ります。

ツアー担当者より



ヘット・ロー宮殿と庭園(イメージ)

チューリップやクロッカス、水仙など春の花々が次々に咲き誇る春爛漫のオランダ、ベルギー、そしてルクセンブルクへ。オランダでは、キューケンホフ公園や「世界最大級のチューリップ畑」と呼ばれるゼイブ地区のドライブを、ベルギーでは春の1ヶ月間だけ公開されるグロート・ベイハールデン城の花の庭園の訪問を組み込み、春景色を楽しみます。また、のどかな田舎風情を湛える水郷の村ヒートホールンを訪問。車で20分ほどの場所にあるホテルに宿泊し、観光客で賑わう前の時間帯に訪れます。ルクセンブルクでは、可愛らしい小さな町を訪問するほか、町の中心部に位置する5つ星ホテルを確保し、半日観光と自由散策も楽しめます。オランダとベルギーの誇る美術館での芸術鑑賞や、古都ブルージュでの滞在など、まさに毎日がハイライト。ベネルクスの珠玉の町々を、存分にご満喫ください。



九州支店 副田有花

花の国オランダとベルギー 春爛漫の風景を楽しむ3つのプログラムをご用意

花を楽しむポイント① キューケンホフ公園

オランダを代表する花の名所キューケンホフ公園は、1年のうち花々が見ごろを迎える春、3月下旬～5月中旬の約2ヶ月間限定でオープンする世界最大のフラワーパークです。チューリップをはじめヒヤシンスなど700万以上の球根花が一斉に咲き誇るさまは圧巻。昼食時間も含めて、ゆっくり散策をお楽しみいただきます。



3月下旬～5月中旬の約2ヶ月間限定でオープンするキューケンホフ公園

花を楽しむポイント②

「世界最大級のチューリップ畑」ゼイブ地区などドライブで楽しむ花畑

キューケンホフ公園の周辺一帯は、公園に供給するためのチューリップの栽培地となっており、この季節には花畑が広がります。キューケンホフ公園訪問後は、周辺の花畑ドライブも楽しめます。また、ヒートホールンからアムステルダムへ戻る道中のフレヴォラント州は、オランダらしい平坦な地形が広がる干拓地で、意外に知られていませんが、球根栽培の大規模農家が多い地域です。さらに大堤防を越えて、「世界最大級のチューリップ畑」と呼ばれるゼイ

ブ地区をドライブしながらアムステルダムに戻ります。春らしいオランダの景色を楽しみながらのドライブも、この旅のハイライトのひとつです(注)。



「世界最大級のチューリップ畑」と呼ばれるゼイブ地区やキューケンホフ公園周辺のドライブも楽しみ(イメージ)

花を楽しむポイント③

「フロラリア・ブリュッセル」グロート・ベイハールデン城庭園

オランダのキューケンホフ公園は有名ですが、実はベルギーにも春の1ヶ月間だけ公開される庭園があります。ブリュッセル郊外にあるグロート・ベイハールデン城(グラン・ピガール城)の庭園は、毎年4月初旬から5月初旬までの期間限定で公開され、「フロラリア・ブリュッセル」と呼ばれています。庭園と温室で展示される花々は400種類を超え、色とりどりの花が人々を出迎えます(注)。



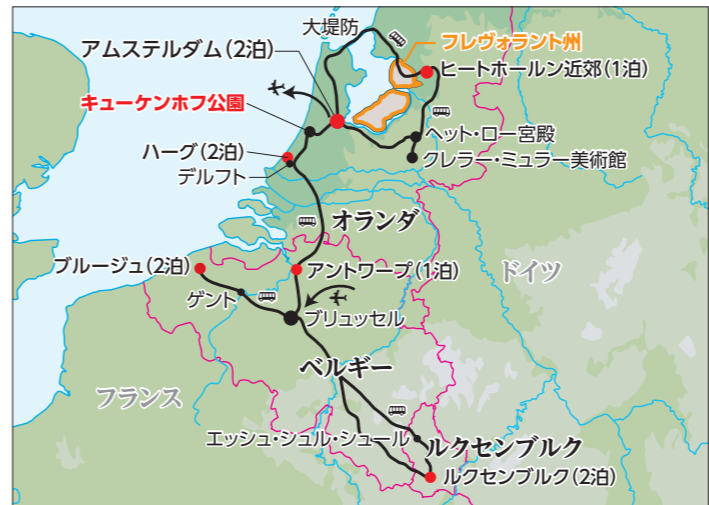
キューケンホフ公園とはまた違った趣がある、ベルギーの花庭園です

絵本のようなオランダの水郷の村 ヒートホールン

オランダ東部に位置するヒートホールンは、かつて泥炭採掘が盛んに行われ、その運搬のため運河が張り巡らされた水郷の村です。小舟がやっと行き交えるほどの狭い運河沿いに、萱葺き屋根の民家が建ち並び、何百年と変わらぬ美しい光景が広がっています。通常の観光ルートからは外れているため訪れる機会が少ない場所ですが、弊社では、寄り道してでも訪れたいオランダらしい村のひとつとして、何年も前からご紹介してまいりました。この村では車の乗り入れが禁止されているた



村の一角に架かる木橋の数は170を超えると言われます。のんびりとしたボートクルーズで、水郷の景色を楽しめます



ご宿泊ホテル

- ブルージュ：グランドホテル・カッセルベルク ★★★★★
- ルクセンブルク：ル・ロワイヤル ★★★★★
- アントワープ：ハイリットホテル・アントワープ ★★★★★
- ハーグ：ホテル・インディゴ・ハーグ・パレス・ノールドアインデ または マリオット・ホテル
- ヒートホールン近郊ウォルフエガ：ホテル・ウォルフエガ・ヘーレンフェーン
- アムステルダム：グランドホテル・アムラ・アムステルダム ★★★★★
- 関西空港近郊：関西エアポートワシントンホテル または アストンプラザ関西空港

※バスツアー付客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。
※星の数は、ベルギーとルクセンブルクはHOTREC、オランダはHotelsterrenの基準に基づきます。記載の無いホテルは格付け機関への登録無しまたは未申請です。

利用予定航空会社：ピーチ航空、ターキッシュエアラインズ ツアーコード：EO132F

集合・日数・出発日	旅行代金	
【福岡空港集合・14日間】 4月16日(火)	エコノミークラス利用 ¥780,000	ビジネスクラス利用 ¥1,260,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥160,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：全区間適用(関西空港～イスタンブール～ブリュッセル/アムステルダム間往復)		
燃油サーチャージ別途目安：¥70,300/10月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	福岡空港13:55発→ 関西空港15:05着 関西空港21:50発→	午後、福岡空港より国内線にて関西空港へ。夜、関西空港より航空機にてイスタンブールへ。(機中泊) □□機	
2	イスタンブール 05:00着 08:00発→ ブリュッセル 10:35着 □ アントワープ ブルージュ17:00着	着後、航空機を乗り換えブリュッセルへ。着後、ブリュッセル近郊のグロート・ベイハールデン城(グラン・ピガール城)の庭園へご案内します。4月初めから1か月間限定で公開される庭園で、「フロラリア・ブリュッセル」として親しまれています(注)。午後、アントワープに立ち寄り、「神秘的羊子」の祭壇画で知られる●聖バーバ教会を訪れます。その後、ブルージュへ。 【2連泊】(ブルージュ泊) 機屋夕	
3	ブルージュ	朝、ご希望の方は、観光客で混みあう前の静かなブルージュの【街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩】にご案内します。午前、○ベギン会修道院や○マルクト広場、●メムリンク美術館など旧市街の見どころへご案内します。午後、自由行動。ご希望の方は、ブルージュの街並みを水辺から眺める運河クルーズへご案内します(実費)。 (ブルージュ泊) 朝□□	
4	ブルージュ08:30発□ ブリュッセル10:00着□ ルクセンブルク17:30着	午前、バスにてブリュッセルへ。着後、ベルギー7秘宝のひとつ、プリューゲル作「イカソスの墜落」を展示する●王立美術館、○グラン・プラスを訪れます。午後、ルクセンブルクへ向かいます。 【2連泊】(ルクセンブルク泊) 朝屋夕	
5	ルクセンブルク	午前、●ルクセンブルクの市内観光。徒歩にて、○憲法広場や●ノートルダム寺院、○ボックの砲台などへご案内します。午後、自由行動。 (ルクセンブルク泊) 朝□□	
6	ルクセンブルク 08:00発 □ エッシュ・シュール・シュール □ アントワープ13:30着	午前、バスにて箱庭のような可愛らしさを持つ小さな町、エッシュ・シュール・シュールに立ち寄ります。その後、アントワープへ向かいます。着後、簡単な市内観光。●ノートルダム大聖堂や、○市庁舎などへご案内します。 (アントワープ泊) 朝屋夕	
7	アントワープ09:00発 □ キューケンホフ公園 □ ハーグ16:30着	午前、バスにて●キューケンホフ公園へ。美しい花々に彩られた公園内の散策をゆっくりとお楽しみください。また、キューケンホフ公園周辺のドライブも楽しめます。夕刻、ハーグへ。 【2連泊】(ハーグ泊) 朝□夕	
8	ハーグ □ (デルフト)	午前、徒歩にてハーグの市内観光。●マウリッツハイス美術館にて、フェルメールの「真珠の耳飾りの少女」などを鑑賞します。その後、鉄道にてデルフトへ。フェルメールゆかりの場所が残る旧市街の簡単な散策や、●ロイヤル・デルフト陶器工場の見学へご案内します。夕刻、ハーグへ戻ります。 (ハーグ泊) 朝屋□	
9	ハーグ08:30発 □ クララ・ミュー美術館 □ ヘット・ロー宮殿 □ ヒートホールン近郊 ウォルフエガ17:00着	午前、デ・ホーヘ・フェルウェ国立公園へ。世界有数のゴッホコレクションで知られる●クララ・ミュー美術館へご案内します。その後、数年の改修工を終えて再公開された●ヘット・ロー宮殿と庭園へご案内します。夕刻、ホテルへ。 (ヒートホールン近郊ウォルフエガ泊) 朝屋夕	
10	ヒートホールン近郊 ウォルフエガ08:30発 □ ゼイブ □ アムステルダム17:30着	午前、水郷の村ヒートホールンへ。細い運河を巡るボートクルーズをお楽しみください。昔ながらの茅葺の民家が並び、美しい風景が広がります。その後、フレヴォラント州や、大堤防を越えて「世界最大級のチューリップ畑」と称されるゼイブ地区をドライブします(注)。夕刻、アムステルダムへ。 【2連泊】(アムステルダム泊) 朝屋□	
11	アムステルダム	ご希望の方は【街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩】にご案内します。午前、●アムステルダム国立美術館の見学へ。午後、自由行動。 (アムステルダム泊) 朝□夕	
12	アムステルダム18:10発→ イスタンブール22:40着	出発まで、自由行動。夕刻、航空機にてイスタンブールへ。(機中泊) 朝□機	
13	イスタンブール02:00発→ 関西空港20:00着	深夜、航空機を乗り換え、帰国の途へ。夜、関西空港に到着後、関西空港近郊のホテルへ。(関西空港近郊泊) 機□□	
14	関西空港07:00発→ 福岡空港08:15着	朝、関西空港より航空機にて福岡空港へ。福岡空港に到着後、解散。 □□□	

※日程表の福岡空港～関西空港の国内線の時刻はピーチ航空の2023年12月1日現在のスケジュールに基づいて作成しております。今後スケジュールの変更が成された場合は、別途確定書面にてご案内いたします。
(注)花の開花時期はその年の気候に左右されるため、必ずしも「見頃」をご覧いただけるとは限りません。また、畑で栽培されるチューリップは、開花後に剪定されるため、タイムラグによっては見られない場合もあります。予めお含みください。

ご旅行条件とご注意

- 最少催行人数：10名様
- 食事：朝食10回、昼食6回、夕食6回
- 添乗員：福岡空港ご出発時から福岡空港ご到着時まで同行します。
- パスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上
- パスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

裏表紙の「ワールド航空サービス 海外旅行「安心」への取り組み」もご覧ください。

隊商が行き交った交易の十字路

福岡発

未知なる国アゼルバイジャン探訪の旅 9日間



旧市街と新市街の対比がおもしろいバクーの町並み

ここにご注目。旅のポイント

- ① 首都バクーの中心に位置するホテルに合計3泊いたします。
- ② シルクロードの面影を感じる世界遺産の古都シェキで連泊いたします。
- ③ 9世紀シルヴァン王朝の首都、古都シェマハへもご案内します。

ツアー担当者より



世界最大の湖カスピ海に面し、大コーカサス山脈が北西部の国境となっているアゼルバイジャンは、隣国のジョージア・アルメニアと共に「コーカサス3国」の中のひとつの国として紹介されること多く、本来この国の持つ魅力を深くお伝えすることが出来ませんでした。祖先はトルコ系の遊牧民ですが、地理的なことからペルシャ・アラブ民族や、帝政ロシア時代の支配下であったため、様々な民族や文化がこの地で出会い融合しました。古来よりシルクロードの主要な交易都市として栄え、近年は中東諸国のように世界有数のエネルギー資源埋蔵国として目覚ましく発展を遂げる国として注目されています。今回は豊かな自然、多くの歴史的建造物、青い海に育まれたアゼルバイジャン1か国に絞り、じっくりと探訪する旅に仕上げました。



九州支店 山崎大輔

まるで中世の世界にタイムスリップしたような、バクー旧市街「イチェリ・シャハル」

16世紀シルヴァン・シャー王朝の都として発展したバクーの旧市街は、現在も完全に城壁によって取り囲まれ、城門、王宮、王族の霊廟、聖者廟、ハマム(公衆浴場)、モスクが残っています。その多くが日干し煉瓦で作

られ、細い路地は迷路のように入り組み雰囲気はまるで中世の街並みです。この度は散策に便利なホテルを確保いたしました。石油で発展する近代的な市街地との対比も興味深い町です。



バクー旧市街

「永遠の火を祀る」拝火教神殿アテシュギャーフ

全国民のほぼ100パーセントがイスラム教徒の国ですが、かつては、拝火教と呼ばれるゾロアスター教の盛んな地域でした。豊富な天然ガスが産出され、地表に自然に噴き出し発火していたことから、この炎を人々は信仰の対象とし崇拜するようになりました。ツアーでは拝火教神殿ア

テシュギャーフの訪問に加え、夕方の時間に合わせてバクー近郊のヤナルダーの燃える山へご案内いたします。そこでは、丘の上の岩の裂け目から炎が噴出し、消えることがありません。神秘的な光景をぜひご覧ください。



アテシュギャーフ寺院



夕刻、ヤナルダーの燃える山へ訪れます

「アゼルバイジャンで最も美しい古都のひとつ」シェキに滞在

18世紀サファビー朝ペルシャ崩壊後、この地方のハーン(領主)が独立し、この地を治めました。古くから養蚕業の盛んな地域であったため、絹の買い付けのためはるか遠くヨーロッパやアジアから商人が集いました。シルクロードの交易の地として今でも昔の隊商宿の建物や伝統的な赤レンガの古い建物が並びます。シェキ・ハーン国時代の歴史地区やシェキ・ハーン宮殿の美しいステンドグラスや、シル

クロードの時代を彷彿するバザールなど楽しみます。



シェキ旧市街も散策します



ステンドグラスが美しいシェキ・ハーン宮殿

アゼルバイジャンの静かなる古都シェマハ

11世紀にペルシャからの亡命貴族がここに都をおき、シルヴァン王朝の首都でした。東西交易の中心地として栄えた町ですが、度重なる地震で町が破壊され12世紀に都はバクー遷

都されました。ここには743年に建てられたモスクがあり、長い歴史の中で天災や紛争の中でモスクが破壊されましたが、2013年に再建され静かに佇んでいます。



モスクを中心に街が広がります

利用予定航空会社：ピーチ航空、ターキッシュエアラインズ		ツアーコード：UC029F
集合・日数・出発日	旅行代金	
【福岡空港集合・9日間】 5月16日(木)、6月11日(火)	エコノミークラス利用 ¥400,000	ビジネスクラス利用 ¥920,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加料金¥55,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：全区間適用(関西空港～イスタンブール～バクー間往復)		
燃油サーチャージ別途目安：¥70,300・11月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	福岡空港13:55発→ 関西空港15:05着 関西空港21:50発→	午後、福岡空港より国内線にて関西空港へ。夜、関西空港より、航空機にてイスタンブールへ。	(機中泊) □□機
2	イスタンブール 05:00着 07:05発→ バクー 10:45着	着後、航空機を乗り換え、アゼルバイジャン共和国の首都バクーへ。着後、市内レストランにて昼食。午後、発展めざましいバクーの町をご案内します。宿泊は、5つ星高級ホテル「ハイアット・リージェンシー」です。	(バクー泊) 朝昼夕
3	バクー 09:00発→ シェマハ シェキ17:30着	午前、バスにて9世紀シルヴァン王朝の都、古都シェマハを訪ね、743年に創建されたコーカサス最古の● ジュマモスク を参観。午後、コーカサス山脈の麓、古来シルクロードの中継地として栄えた町シェキへ。	[2連泊](シェキ泊) 朝昼夕
4	シェキ	午前、シェキ旧市街の観光。世界遺産に登録されたステンドグラスや装飾が見事な18世紀の夏の離宮● シェキ・ハーン宮殿 、中世シルクロードを彷彿とさせる○ バザール にご案内します。午後、自由行動。夕食は、18世紀コーカサス最大規模であったキャラバンサライ(隊商宿)を改装したホテル「 キャラバンサライ 」にてお召し上がりいただきます。歴史を感じながらロマンチックなひとときをお楽しみください。	(シェキ泊) 朝昼夕
5	シェキ09:00発→ マラザ村近郊 バクー 17:00着 (=ヤナルダー)	午前、バスにてバクーに戻ります。途中、マラザ村近郊に立ち寄り、崖を削って造られた7世紀のイスラム聖人の廟○ ディリババ廟 を訪ねます。夕刻、バクーのホテル「ハイアット・リージェンシー」にチェックイン。2連泊にてゆったりとお過ごしいただきます。夕食後は、○ ヤナルダー の燃える山へご案内します。	[2連泊](バクー泊) 朝昼夕
6	バクー 旧市街散策 アテシュギャーフ	ご希望の方は、 街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩 にご案内します。午前、城郭都市 バクー旧市街 の散策観光。● シルヴァンシャー宮殿 、● 乙女の塔 などにご案内します。午後、郊外の ゾロアスター教の聖地 ○ アテシュギャーフ寺院 を訪ねます。	(バクー泊) 朝昼夕
7	バクー メトロ試乗 ゴブスタン古代壁画 バクー 21:55発→	午前、バクーの メトロ試乗体験 や○ タザバザール にご案内します。午後、バクー近郊の ゴブスタン国立保護区 へ。● 古代岩絵 、○ 泥火山 をご覧いただけます。夜、バクーより航空機にてイスタンブールへ。	(機中泊) 朝昼機
8	イスタンブール 00:05着 02:00発→ 関西空港20:00着	着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。夜、関西空港に到着後、関西空港近郊のホテルへ。	(関西空港近郊泊) 機機□
9	関西空港07:00発→ 福岡空港08:15着	朝、関西空港より航空機にて福岡空港へ。福岡空港に到着後、解散。	□□□

※日程表の福岡空港～関西空港の国内線の時刻はピーチ航空の2023年12月1日現在のスケジュールに基づいて作成しております。今後スケジュールの変更が成された場合は、別途確定書面にてご案内いたします。

ご旅行条件とご注意

- 最少催行人員：10名様 ■ 食事：朝食5回、昼食6回、夕食5回 ■ 添乗員：福岡空港ご出発時から福岡空港ご到着時まで同行します。 ■ バスポート必要残存有効期間：入国時6か月以上 ■ バスポート査証未使用欄：1ページ以上必要 ■ アゼルバイジャンの査証は現地取得となります。(11/1現在無料、写真不要)



ご宿泊ホテル

- **バクー**：ハイアット・リージェンシーホテル ★★★★★
観光、散策に便利な街の中心に立地する、バクーを代表する5つ星高級ホテルのひとつ。
- **シェキ**：イッサム ホテル&スパ ★★★
町の中心に立地し、地方都市ならではのカジュアルなプチホテルながら、清潔感のある居心地の良いホテル。(シャワーのみの客室となります。)
- **関西空港近郊**：関西エアポートワシントンホテル または アストンプラザ関西空港
※バス付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。
※星の数はアゼルバイジャン観光局の基準に基づきます。

裏表紙の「ワールド航空サービス 海外旅行「安心」への取り組み」もご覧ください。

一万二千年前の遺跡群が眠る大地へ 福岡発 ギョベクリ・テペ遺跡も訪ねる ネムルート山と東トルコの旅 12日間



ギョベクリ・テペ遺跡

ここにご注目。旅のポイント

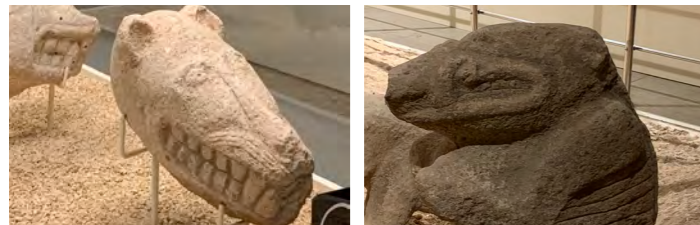
- ① 一万二千年前の遺跡「ギョベクリ・テペ」と、さらに古い最古の神殿「カラハン・テペ」を訪ねます。
- ② 神秘的なネムルート山頂遺跡はいまだ謎に包まれています。
- ③ 中世アルメニア王国の都、アニ遺跡を訪問します。
- ④ アルメニアとの国境の町ドゥバヤジツトやヴァンも訪問します。

ツアー担当者より

メソポタミア文明、古代オリエントの源となったティグリス川、ユーフラテス川の源流はトルコ南東部にあります。「肥沃な三日月地帯」の中央部にして文明揺籃の地。この地から定説を覆す最古級の神殿跡が続々と発掘されています。今回は、1万2千年前の遺跡「ギョベクリ・テペ」、さらにそれよりも千年古いとされる「カラハン・テペ」の二つの古代遺跡と、東アナトリアの大地に点在する時代を超えた数々の遺跡、建造物をご紹介します。また、紺碧のヴァンの湖や、見渡すばかりの緑の草原、荒涼たる旧約聖書の舞台、アララト山の雄姿など、美しい自然の風景も目に焼き付けて離れません。歴史の面白さを再認識させる旅へ、いざ出かけましょう。



九州支店 山崎大輔



シャンルウルファ考古学博物館には、ギョベクリ・テペ遺跡を中心に興味深い出土品(オリジナル)が数多く展示されています

定説を覆す遺跡「ギョベクリ・テペ」、さらに古い最古の神殿「カラハン・テペ」

氷河期が終わり、海面が上昇し日本が大陸と切り離された1万2千年前、トルコ東部、シャンルウルファの北東約20キロの丘の上には世界最古の神殿が造られていました。アナトリア地方南東部、「肥沃な三日月地帯」として知られるユーフラテス川上流域で発見された巨石遺構が「ギョベクリ・テペ」と「カラハン・テペ」。両遺跡が注目されるのは、その建設年代で、人類が農耕や牧畜を始めたとされる時期を2千年以上さかのぼるのです。エジプトのピラミッドやメソポタミアの都市国家遺跡よりなんと7千年も古い時代の遺跡ということになります。



2023年9月には、先史芸術の印象的な例となる新たな発見もあり、さらに注目が高まっています。(カラハン・テペ遺跡)なお、発掘されたばかりのため、写真の像が見られるかどうかは政府、研究機関等の方針によりまして現時点では確定していません。



神秘的なネムルート山頂遺跡はいまだ謎に包まれています

19世紀後半に、オスマン帝国軍が山頂付近を行軍した際に偶然発見されたネムルート山頂遺跡。巨大な神像は紀元前1世紀にこの地方に栄えたコンマゲネ王国時代のもの。早朝、山頂近くまで行くとまだ明けきらぬ闇の中に遺跡の輪郭が見えてきます。やがて東の空が白み始め、神々の巨大な頭部が朝日に照らされる瞬間、そこには長い眠りから覚めて生命を宿すかのような神秘的な空間が広がります。



コンマゲネ王国の王アンティオコス1世が紀元前62年に建てたとされる巨像

中世アルメニア王国の都、アニ遺跡を訪問

中世にアルメニア人が建設したシルクロードの商業都市「アニ」。10世紀にはアルメニア王国バグラトゥン朝の首都となり、王国の宗教的中心地として栄えました。最盛期には「1001つの教会がある都」、「40の門がある都市」として10万人の人口を誇ったとされます。現在、見渡す限りの草原の中にボツと残る遺跡は、かつての栄光からは程遠い静寂の中にあります。



この地を支配した王朝の様々な建築様式が残っています



荒野に残るアニ遺跡はシルクロードの栄枯盛衰を物語ります

国境の町ドゥバヤジツトや湖の畔ヴァンも訪問

ノアの方舟伝説のアララト山を望むドゥバヤジツトの郊外には、イスハクパシャの宮殿があります。99年の月日をかけて完成された宮殿は、第一次世界大戦まで現役で使われていました。トルコ最大の

ヴァン湖の東岸の町ヴァンにはトルコの至宝とされる猫がいます。世界中に千匹ほどとされる希少な猫で、現在はヴァン猫研究所で厳重に保護されており、世界でここで見ることができません。



イスハクパシャの宮殿は、オスマン帝国チュリップ時代最後の大作



トルコの至宝と呼ばれるヴァン猫

ご宿泊ホテル

- カルス：カルス・イシリン・ホテル ★★★★★
- ドゥバヤジツト：ドウシュ・ホテル ★★★★★
- ヴァン：ダブルツリー・バイ・ヒルトン ★★★★★
- ピンギョル：グラント・ベルティ ★★★★★
- ネムルート山麓：ユーフラト・ホテル
- シャンルウルファ：アラハン・プティックホテル
- 町中にあるおしゃれなホテルです。
- 関西空港近郊：関西エアポートワシントンホテル または アストンプラザ関西空港

※シャワーのみの客室となります。
※星の数はトルコ政府観光局の基準に基づきます。記載の無いホテルは未申請です。



利用予定航空会社：ピーチ航空、ターキッシュエアラインズ ツアーコード：ME014F

集合・日数・出発日	旅行代金	
【福岡空港集合・12日間】 6月13日(木)	エコノミークラス利用 ¥513,000	ビジネスクラス利用 ¥1,033,000

(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加料金¥55,000にて承ります)

ビジネスクラス利用区間：関西空港～イスタンブール間往復

燃油サーチャージ別途目安：¥70,300・11月1日現在

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	福岡空港13:55発 → 関西空港15:05着 関西空港21:50発 →	午後、福岡空港より国内線にて関西空港へ。夜、関西空港よりターキッシュエアラインズにてイスタンブールへ。	(機中泊) □□機
2	イスタンブール05:00着 08:35発 → カルス10:35着	着後、航空機を乗り換え、アルメニアに近いカルスへ。着後、カルスの市内観光。教会を改装した○キョムベット・ジャミー、●カルス城、●カルス博物館などへご案内し、ホテルへ入ります。	(カルス泊) 朝食 夕食
3	カルス08:30発 → アニ遺跡 → ドゥバヤジツト17:30着	午前、中世アルメニア王国の都●アニ遺跡を見学します。昼食後、アララト山麓の国境の町ドゥバヤジツトへ向かいます。	(ドゥバヤジツト泊) 朝食 夕食
4	ドゥバヤジツト13:00発 → ヴァン17:30着	午前、アララト山の○ノア方舟の跡、イスハク・パシャの宮殿にご案内します。午後、○ヴァン城跡と●ヴァン博物館を訪ねます。	【2連泊】(ヴァン泊) 朝食 夕食
5	ヴァン →	終日、謎のウラルトゥ王国の都ヴァンの観光。●チャウシュテペ遺跡、○ホシャブ城、トルコ最大の湖ヴァン湖を訪ねます。ヴァン大学獣医学科が管理するヴァン猫研究所に立ち寄り。左右の目の色が違う希少なヴァン猫をご覧ください。	(ヴァン泊) 朝食 夕食
6	ヴァン08:30発 → アクダマル島 → ピンギョル18:00着	午前、ヴァン湖に浮かぶアクダマル島にボートで渡り、●アルメニア教会を見学します。その後、ピンギョルへ向かいます。	(ピンギョル泊) 朝食 夕食
7	ピンギョル08:00発 → エラス → ネムルート山麓18:00着	午前、エラスへ。郊外の○ハルブット城や○バザールを見学します。昼食後、バスにてネムルート山麓へ。	(ネムルート山麓泊) 朝食 夕食
8	ネムルート山 → ネムルート山麓12:00発 → シャンルウルファ15:00着	早朝、●ネムルート山へ。圧巻の巨石像が待っています。ホテルへ戻り、朝食後、休憩。その後、シャンルウルファへ。	【2連泊】(シャンルウルファ泊) 朝食 夕食
9	シャンルウルファ → カラハン・テペ → ギョベクリ・テペ → シャンルウルファ	ご希望の方は、 【朝】街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩 にご案内します。午前、発掘が始まり、ようやく一般公開したばかりの古代遺跡●カラハン・テペを見学。午後、いよいよ●ギョベクリ・テペの見学。	(シャンルウルファ泊) 朝食 夕食
10	シャンルウルファ → ガズィアンテップ20:30発 → イスタンブール22:20着	午前、●考古学博物館(注)にて、ギョベクリ・テペ遺跡などからの珍しい出土品を中心に参観。その後、ガズィアンテップへ。着後、●セウグマ・モザイク博物館を見学。夜、国内線フライトでイスタンブールへ。	(機中泊) 朝食 □
11	イスタンブール02:00発 → 関西空港20:00着	夜、関西空港に到着後、関西空港近郊のホテルへ。	(関西空港近郊泊) 機中泊 □
12	関西空港07:00発 → 福岡空港08:15着	朝、関西空港より航空機にて福岡空港へ。福岡空港に到着後、解散。	□□□

※日程表の福岡空港～関西空港の国内線の時刻はピーチ航空の2023年12月1日現在のスケジュールに基づいて作成しております。今後スケジュールの変更が成された場合は、別途確定書面にてご案内いたします。
(注) 2023年11月現在、考古学博物館は改築のためクローズしています。2023年冬にはオープン予定ですが、再オープンしない場合は、返金します。

ご旅行条件とご注意

■ 最少催行人員：10名様 ■ 食事：朝食9回、昼食9回、夕食8回 ■ 添乗員：福岡空港ご出発時から福岡空港ご到着時まで同行します。 ■ パスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上 ■ パスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

大切なご注意 (必ずご一読ください)

このたびのツアーには一部外務省の「危険レベル2」の地域が含まれています(ガズィアンテップ及び周辺、シャンルウルファ及び周辺)。(危険レベル2「不要不急の渡航は止めてください。」渡航する場合には特別な注意を払うとともに、十分な安全対策をとってください(日本外務省)。)
JATA(日本旅行業協会)のガイドラインに基づきまして、下記の安全対策を講じますので、予めお読みください。
● 現地治安当局、観光局などの政府機関との安全確認 ● 現地日本領事館との連絡体制 ● 全行程同行ガイド、各地の現地係員と添乗員の3名での案内体制 ● グループ行動を基本とし、1時間以上の「自由行動」は原則行かない
尚、現在欧米諸国では日本のような危険レベルの指定はなく、年間7万人ほどの観光客が自由に訪れております。(2023年10月1日現在)

裏表紙の「ワールド航空サービス 海外旅行「安心」への取り組み」もご覧ください。

再オープンしたバルドー博物館も訪れる 福岡発 8つの世界遺産を訪ねる チュニジア大周遊の旅 13日間



地中海沿いのシディ・ブ・サイドは青と白のコントラストが印象的

ここにご注目。旅のポイント

- ① 古代遺跡や旧市街の街並みなど、チュニジアに点在する世界遺産の数々をご紹介します。
- ② 旅の締めくくりは再開したばかりのバルドー博物館に訪れます。
- ③ 新たに世界遺産になったジェルバ島にも足を伸ばし、アフリカ最古のシナゴグを訪れます。

ツアー担当者より

チュニジアはカルタゴ時代から連綿と続く歴史、地中海沿いの街々、美味しいお食事にワインと魅力に溢れています。フェニキア人により建設されたカルタゴの時代に始まり、古代ローマやイスラム、フランスと多くの民族がこの地の覇権を握ってきました。それぞれの時代や文化を物語る遺跡や街並みが、現在のチュニジアの各地によく残され、それが多面的な魅力を生み出す様はまさにモザイクの国と言えるでしょう。このたびは、チュニジアの8つの世界遺産を訪ねるだけでなく、星降る夏の夜空を眺める場所として、チュニジア・サハラ砂漠にありながら、設備の整ったベルベル人のテント風ホテルでの宿泊も組み込みました。また新たに世界遺産に登録されたジェルバ島にも足を伸ばし、様々な文化と人々が共存している暮らしぶりもご覧いただけます。旅の最後は、再開したばかりのバルドー博物館でモザイクのマスターピースをじっくりご覧ください。



九州支店 山崎大輔



チュニジアの見どころ 世界遺産の数々を訪ねます

国土面積は約16万平方キロメートルと比較的大きなものの、大半は砂漠に覆われているため、見どころが凝縮されるチュニジア。それゆえに、世界遺産は点在していても、効率良く巡ることが出来ます。長年ツアーを主催してきたワールド航空ならではのルート取りで、無理なくじっくりのご案内します。時代によって

支配勢力が全く異なるチュニジア。歴史に思いを駆け巡らせましょう。



再オープンしたバルドー博物館へ

①ドゥガ遺跡

チュニジア北部のローマ遺跡。もともとベルベル人の村でしたが、紀元前2世紀にヌミディア王国の支配下に入り、その後ローマが占領しました。アフリカ最大規模のローマ遺跡で、町そのものが残る保存状態の良さには目を見張ります。このツアーでは、ドゥガ近郊に宿泊することで、しっかりと時間を取って見学していただけます。



②カイルワン

西暦670年ごろ町の建設が始まり、9～10世紀には北アフリカのアラブ人王朝の首都となり、メッカ、メディナ、エルサレムに次ぐ第4の聖地。その中心となる大モスクは、見学できる貴重なウマイヤ朝時代のモスクです。



③エルジェムの円形闘技場

ローマのコロッセオに匹敵する巨大な円形闘技場。保存状態の良さは世界屈指で、アフリカでも最も印象的なローマ遺跡と言われます。



©チュニジア大使館

④地中海の島ジェルバ島

オデッセウスも流れ着いたというジェルバ島は、2023年に新たに世界遺産に登録されました。ここは地中海のリゾート地で多くのヨーロッパの人々がカンスで訪れます。その歴史は深く、約2500年前にエルサレム神殿が破壊された時に難を逃れてやってきたユダヤ最古のディアスポラ・コミュニティがあり、イスラム教徒やベルベル人らと共生する興味深い地です。ツアーではアフリカ最古のシナゴグを訪れます。



⑤スースの旧市街

フェニキア人によって紀元前9世紀に建設された町です。現在の旧市街は北アフリカにイスラム勢力が進出してきた9世紀頃のもの。グランド・モスクをはじめ、当時の建物と街並みが良く残っています。



⑥ケルクアン遺跡

北東チュニジアのボン岬近くにあるカルタゴの都市遺跡。ローマ人に再建されなかったため紀元前4世紀～紀元前3世紀の本来の古代カルタゴの遺跡です。



⑦カルタゴ遺跡

チュニジアの歴史が始まった地とも言える場所がカルタゴです。紀元前814年にフェニキア人によって建設され、後にローマ帝国に匹敵するほどの力を持ちましたが、紀元前146年ポエニ戦争でローマに敗れ、滅亡しました。現在残る遺跡はカルタゴ滅亡後にローマが造ったものです。



⑧チュニスの旧市街

現在のチュニジアの首都「チュニス」。アフリカ、イスラム、ヨーロッパの文化や様々な国の人々が行き交った街です。その旧市街は7世紀に建設が始まりました。アラブ・イスラム様式の都市計画が今もそのままの姿で残っています。



利用予定航空会社：ピーチ航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空 ツアーコード：FN143F

集合・日数・出発日	旅行代金	
【福岡空港集合・13日間】 5月20日(月)	エコノミークラス利用 ¥413,000	ビジネスクラス利用 ¥933,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥80,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：全区間適用(関西空港～中東主要都市～チュニス間)		
燃油サーチャージ別途目安：¥70,300/11月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	福岡空港13:55発→ 関西空港15:05着 関西空港21:50発→	午後、福岡空港より国内線にて関西空港へ。夜、関西空港より航空機にて中東主要都市へ。	(機中泊) □□機
2	中東主要都市 05:00着 08:30発→ チュニス09:20着 世界遺産ドゥガ テルスーク16:00着	着後、航空機を乗り換えチュニスへ。着後、バスにてドゥガへ。午後、 世界遺産① 国ドゥガ遺跡 の観光。その後、ドゥガ郊外のテルスークのホテルへ。	(テルスーク泊) 機昼夕
3	テルスーク09:00発 世界遺産カイルワン 12:00着	午前、 世界遺産② 国カイルワン へ。着後、 ○グランド・モスク や ○シディ・サハブ霊廟 などを訪れます。午後、ホテルにチェックイン。【2連泊】(カイルワン泊) 朝昼夕	
4	カイルワン (世界遺産エル・ジェム)	ご希望の方は、 林 街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩 にご案内します。日帰り、 世界遺産③ 国エル・ジェムの円形闘技場 や ●エル・ジェム博物館 を訪れます。	(カイルワン泊) 朝昼夕
5	カイルワン08:00発 クサル・ギレン 17:00着	午前、バスにてサハラ砂漠方面へ南下します。夕刻、サハラ砂漠の中につく テント風ホテル 、 パンシー・キャンプ にチェックイン。満月近くに合わせているため、天候が許せば、 美しい月夜 をお楽しみいただけます(注)。	(クサル・ギレン泊) 朝昼夕
6	クサル・ギレン 09:00発 ジェルバ島17:00着	午前、 ベルベル人のクサル (伝統集落)へ。午後、 世界遺産④ 国ジェルバ島 へ。夕刻、ホテルにチェックイン。【2連泊】(ジェルバ島泊) 朝昼夕	
7	ジェルバ島	午前、 フームスーク の散策や ●ラ・グリバのシナゴグ を見学。午後、自由行動。	(ジェルバ島泊) 朝□夕
8	ジェルバ島8:00発 スース 15:30着	午前、スースへ北上します。午後、 世界遺産⑤ 国スース旧市街 を散策。夕刻、ホテルにチェックイン。	(スース泊) 朝昼夕
9	スース08:00発 世界遺産ケルクアン チュニス郊外マル15:00着	午前、バスにてボン岬の 世界遺産⑥ 国ケルクアン へ。着後、 フェニキア人の遺跡 を観光します。その後、チュニスへ。【2連泊】(チュニス泊) 朝昼夕	
10	チュニス シディ・ブ・サイド 世界遺産カルタゴ チュニス	午前、地中海に面した白と青のコントラストが美しい街、 シディ・ブ・サイド の散策へご案内します。午後、 世界遺産⑦ 国カルタゴ遺跡 にて、 ○フェニキア人の墓地トフェヤ や ○古代カルタゴの港 、 ○アントニヌスの共同浴場 、 ○ピュルサの丘 などをご覧ください。	(チュニス泊) 朝□夕
11	世界遺産チュニス 17:15発→ 中東主要都市22:05着	午前、 世界遺産⑧ 国チュニス旧市街 の観光。 ○グランド・モスク や スーク(市場) 散策、再オープンした ●バルドー博物館 もご案内します。夕刻、航空機にて中東主要都市へ。	(機中泊) 朝昼機
12	中東主要都市02:00発→ 関西空港20:00着	着後、航空機を乗り換え帰国の途へ。夜、関西空港に到着後、関西空港近郊のホテルへ。	(関西空港近郊泊) 機機□
13	関西空港07:00発→ 福岡空港08:15着	朝、関西空港より航空機にて福岡空港へ。福岡空港に到着後、解散。	□□□

※日程表の福岡空港～関西空港の国内線の時刻はピーチ航空の2023年12月1日現在のスケジュールに基づいて作成しております。今後スケジュールの変更が成された場合は、別途確定書面にてご案内いたします。
※日程表の時刻はターキッシュエアラインズの関西空港発着便を想定したものです。他の航空会社を利用した場合、発着空港および時刻、日程が異なります。
(注) 星空や夕陽、朝日などの観賞は自然現象の為、荒天等の場合はご覧いただけません場合がございます。

ご旅行条件とご注意

- 最少催行人数：10名様 ■食事：朝食9回、昼食8回、夕食9回 ■添乗員：福岡空港ご出発時から福岡空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上 ■バスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

ご宿泊ホテル

- テルスーク：ホテル・ドゥガ
- カイルワン：ラ・カスバ ★★★★★
- クサル・ギレン：パンシー・キャンプ
- ジェルバ島：ハズドルバル・プレステージ・タラッサ&スパ ★★★★★
- スース：スース・パレス ★★★★★
- チュニス：シエラトン・チュニス ★★★★★
- 関西空港近郊：関西エアポートワシントンホテル または アストンプラザ関西空港

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみ客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。
※星の数はチュニジア政府観光局の基準に基づきます。記載が無いホテルは未申請です。

裏表紙の【ワールド航空サービス 海外旅行「安心」への取り組み】もご覧ください。